

魅力あるまちづくりを目指した
持続可能な都市の構築の検討

人口について
（資料編）

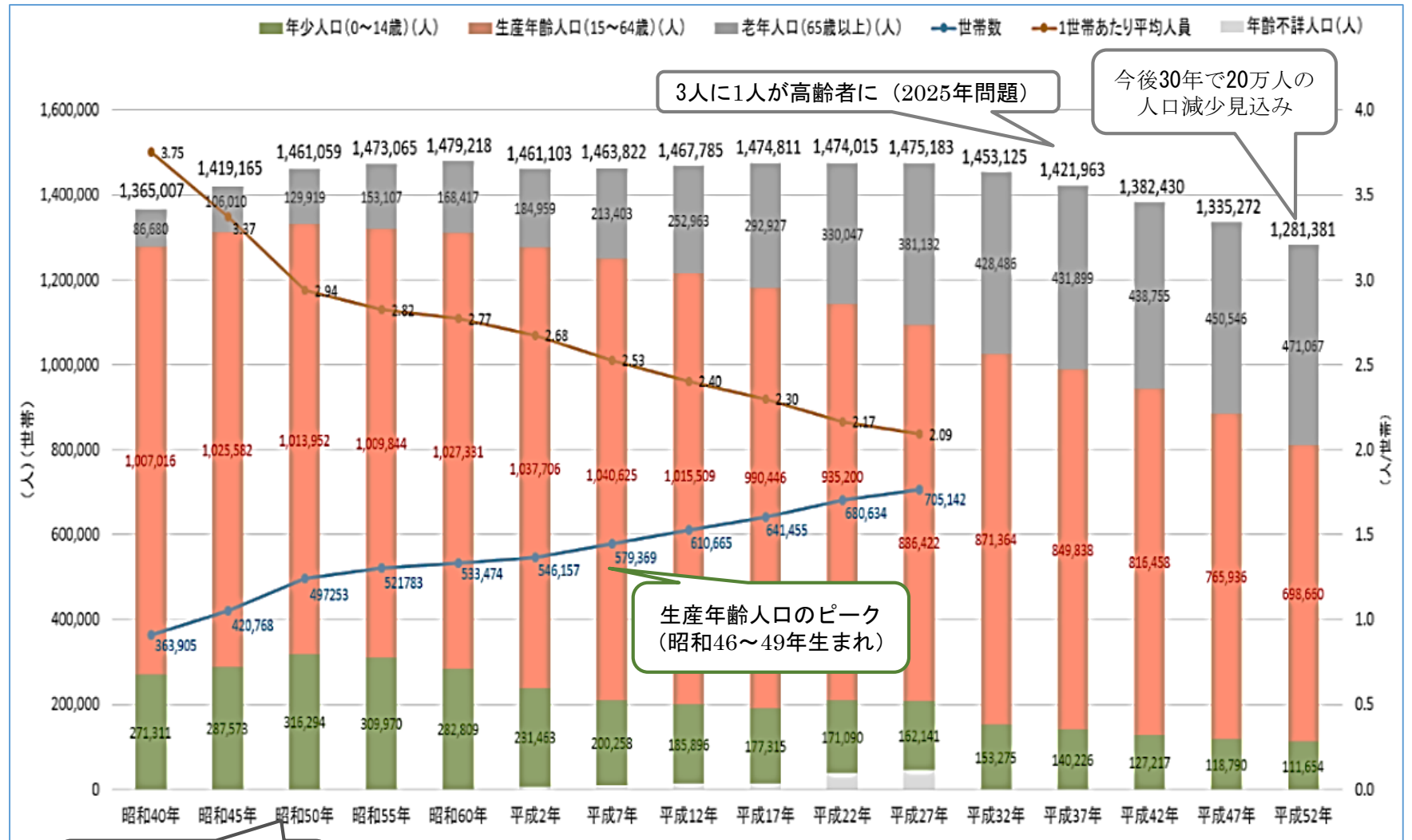
平成29年10月

京都市 都市計画局 都市計画課

1 京都市の人口概要

京都市の人口の推移と予測(S40~H52)

本市の人口は、平成27年まで147万人前後でほぼ横ばいだが、以降は減少に転じ、平成52年までには約20万人減少し、総人口は130万人を割り込む見込み。

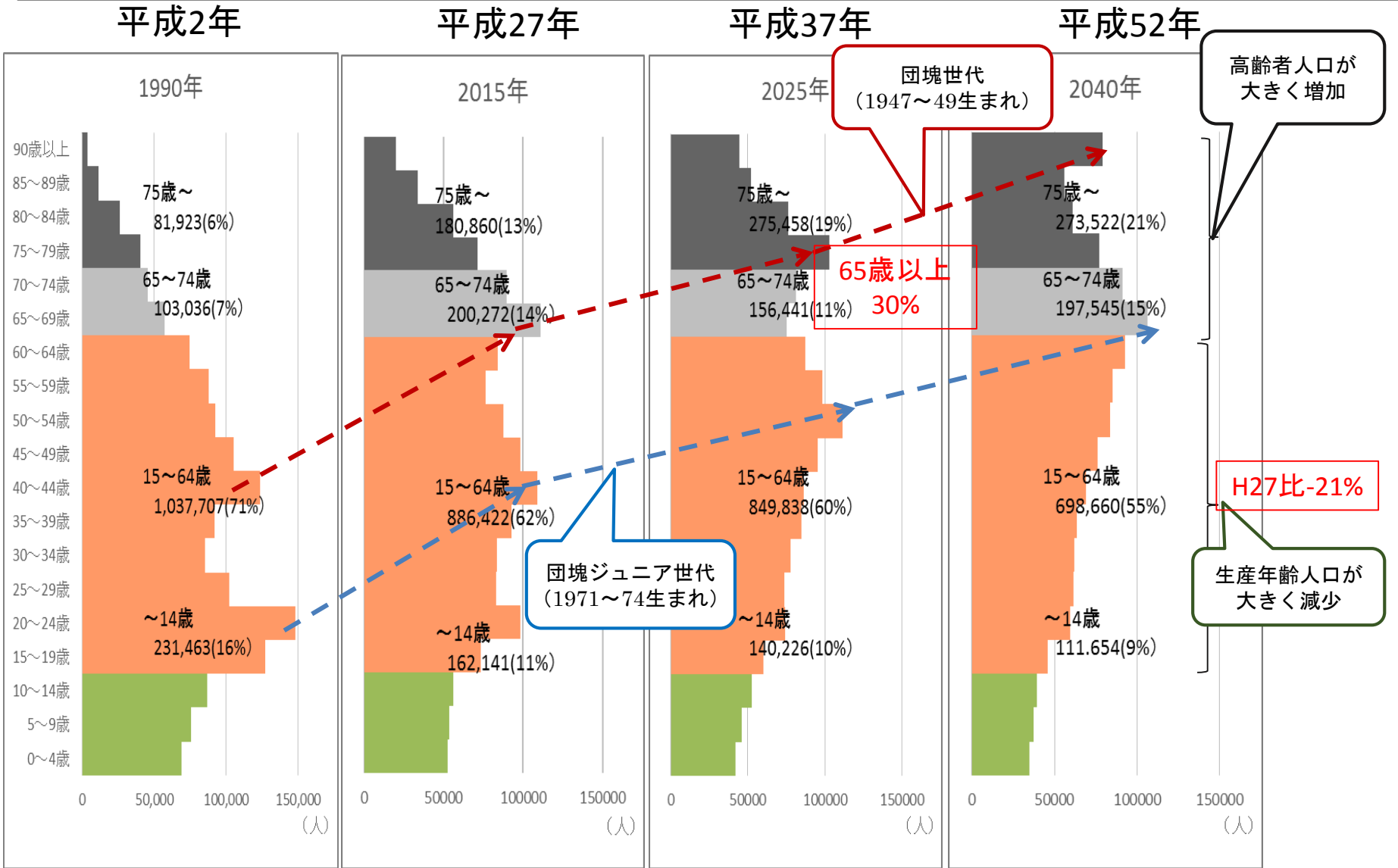


年少人口のピーク
(昭和46~49年生まれ)

資料)総務省「国勢調査(平成27年まで)」,
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」(平成32年以降)

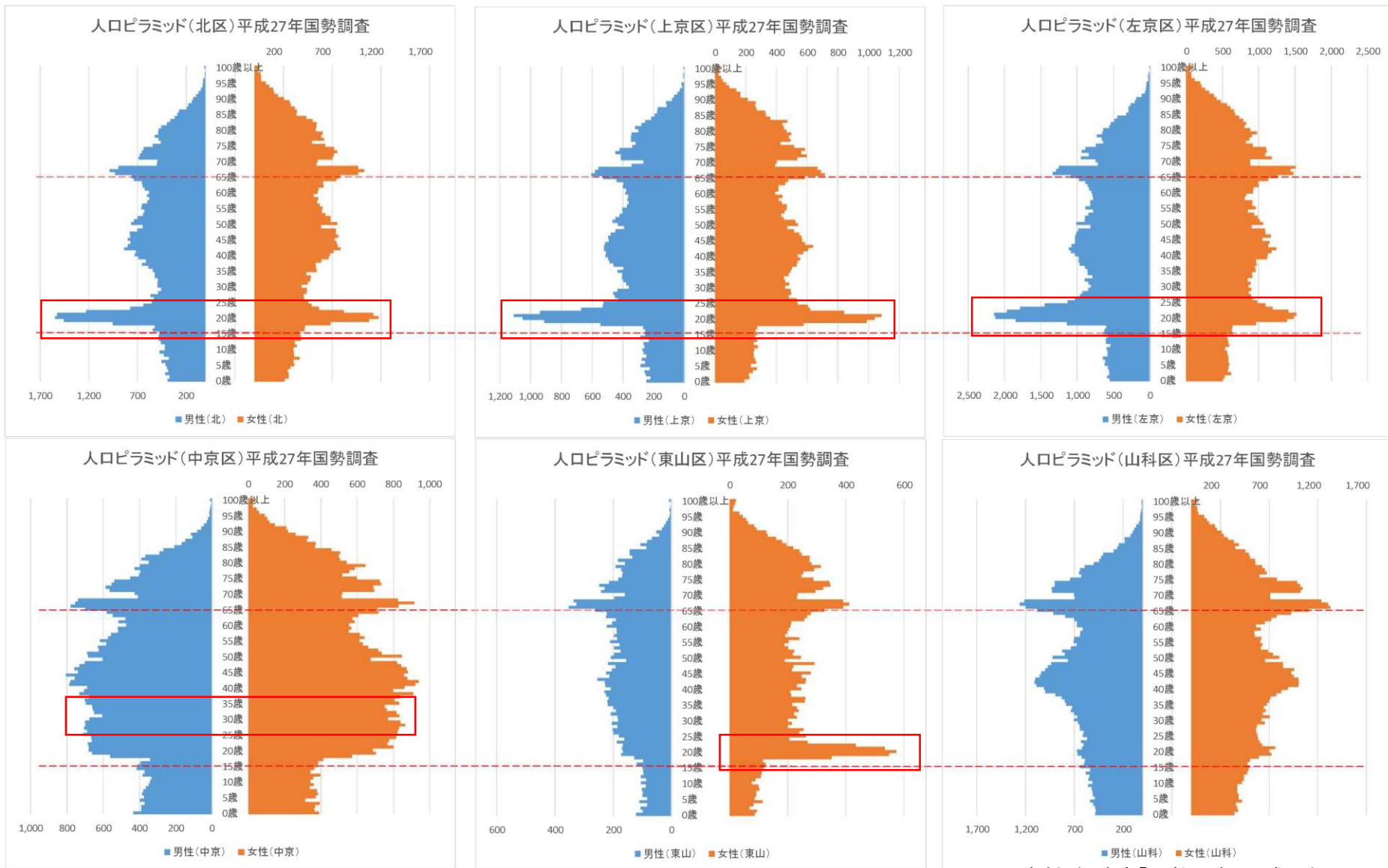
京都市の人口推移と予測(人口ピラミッド H2-52)

平成37年には、3人に1人が高齢者となる見込み。
 平成52年には、生産年齢人口が平成27年比マイナス21%となる見込み。

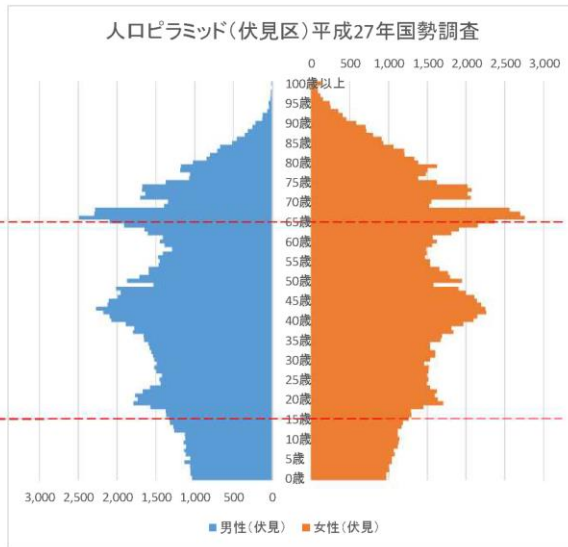
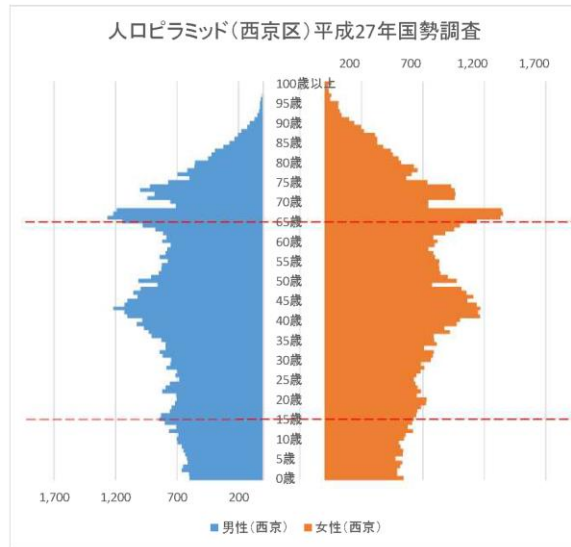
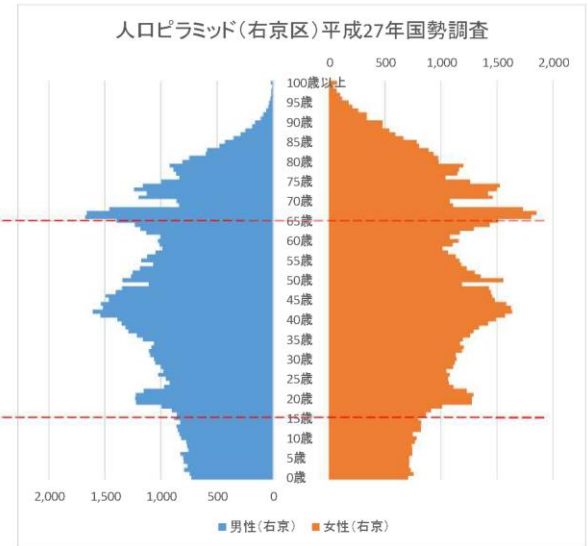
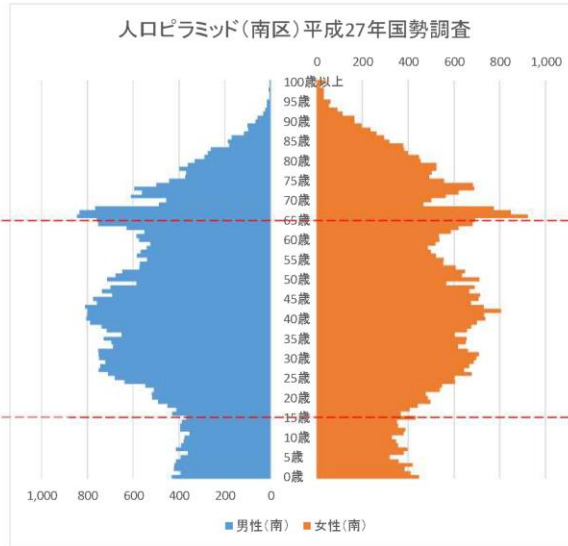
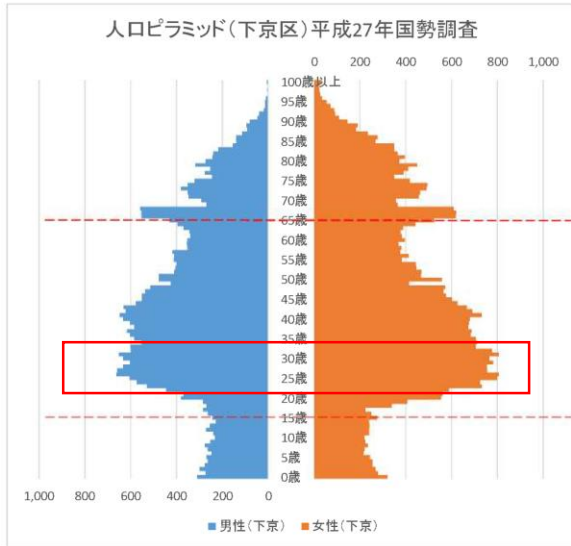


人口ピラミッド(H27国勢調査)

北, 上京, 左京, 東山区では大学在学世代の人口が多く, 卒業時に概ね元の人口に戻る。
中京, 下京区は, 卒業時を過ぎても増加した人口を維持。



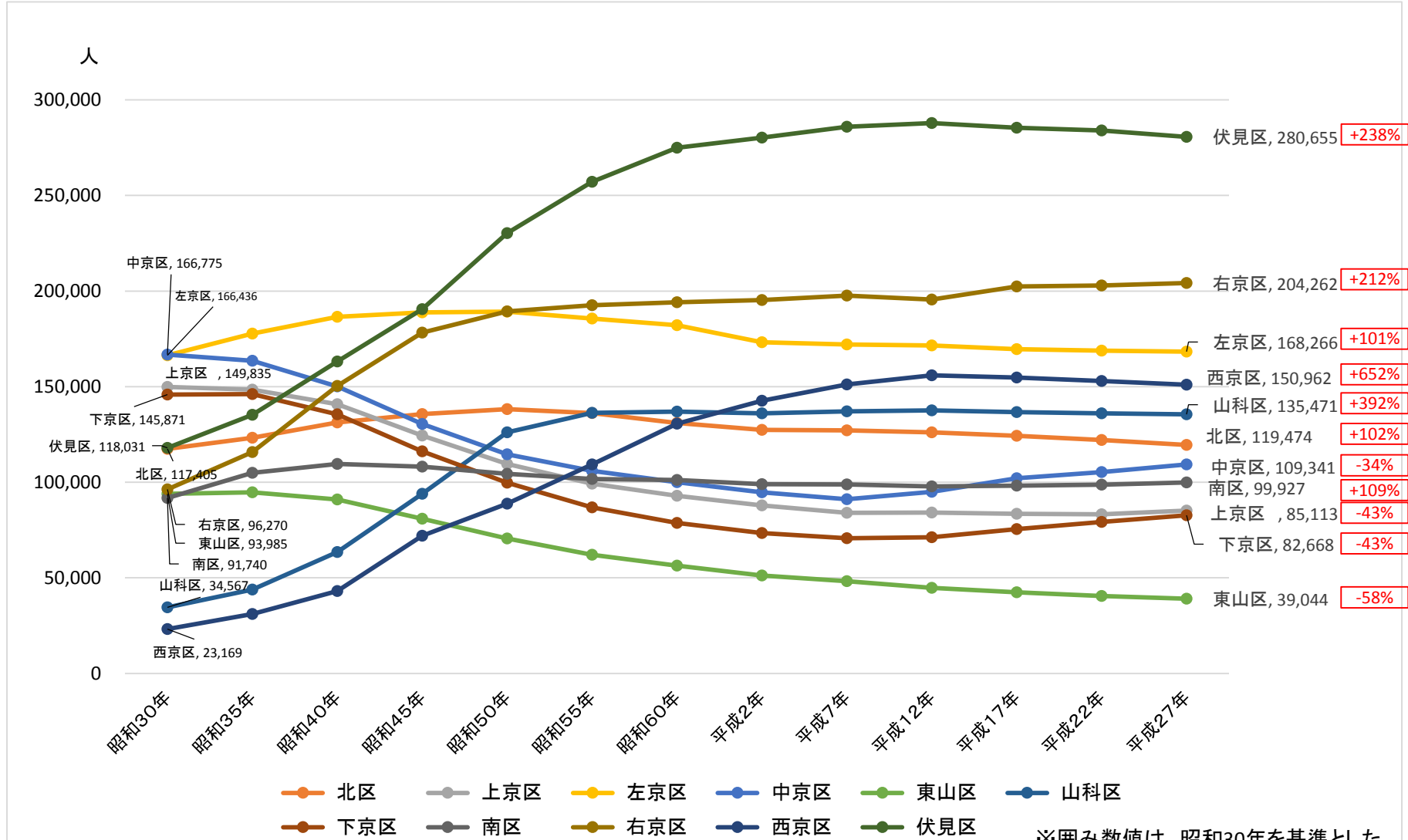
人口ピラミッド(H27国勢調査)



2 人口推移の状況

京都市の人口推移(過去60年間)

ニュータウン開発が行われた西京，伏見区では，人口が急増。一方，上京，中京，東山，下京区は，当時の半分程度の人口となっている。現在は一定で推移しつつも減少傾向。

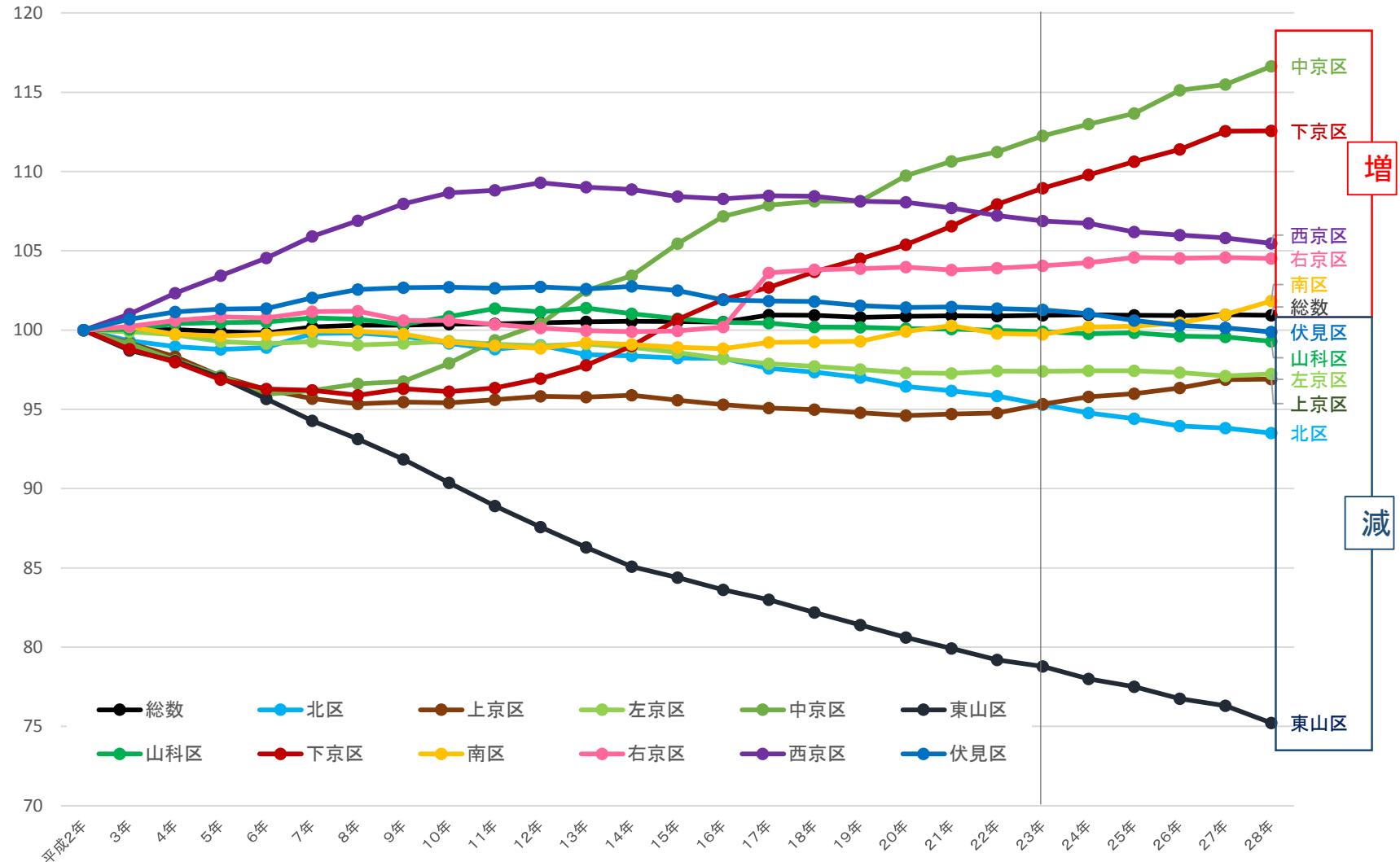


※東山，山科，右京，西京区の昭和50年までの数値は，分区当時の区域内の国勢統計区の値を掲載
 右京区の平成17年からの数値は，京北地域を含んだ値を掲載
 ※囲み数値は，昭和30年を基準とした場合の増加率を示す。
 資料)総務省「国勢調査(平成27年)」

京都市の人口推移(過去27年間)

直近5年では、上京、中京、下京、南、右京区が増加。
 中京、下京区については、平成7年以降の伸びが著しい。

行政区別の人口推移(27年間 H2を100とした場合)

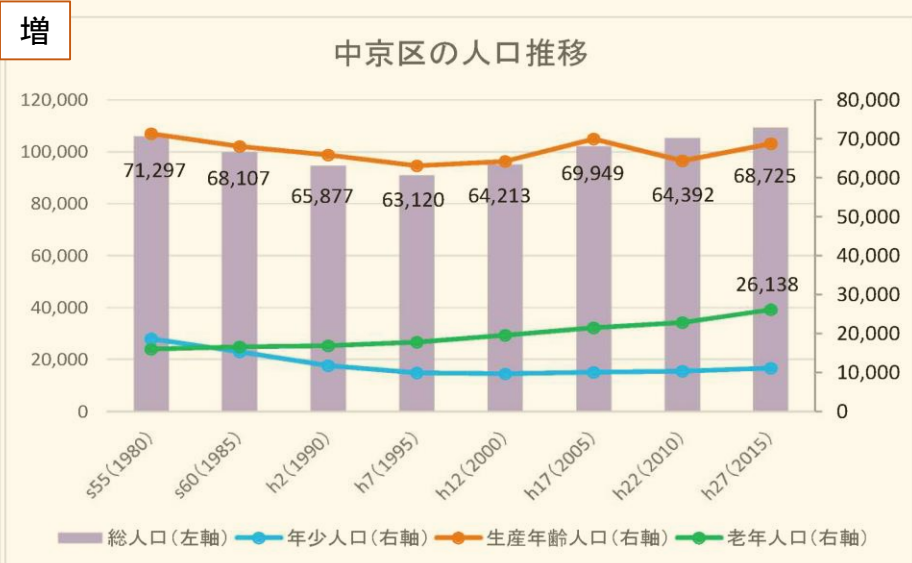
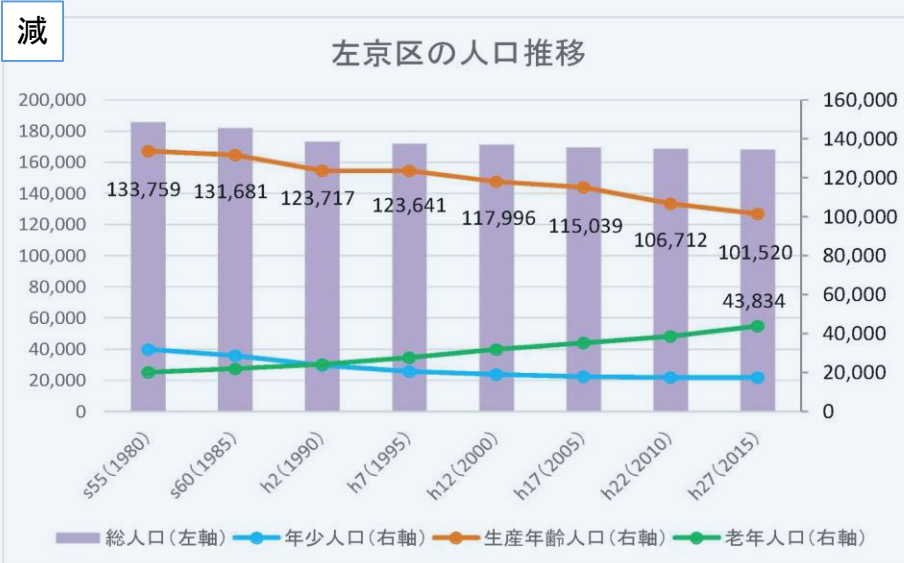
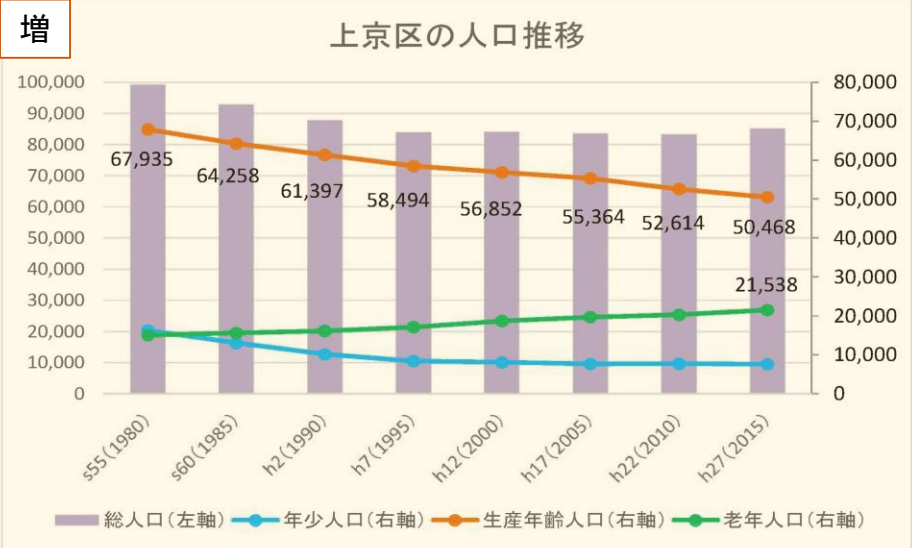
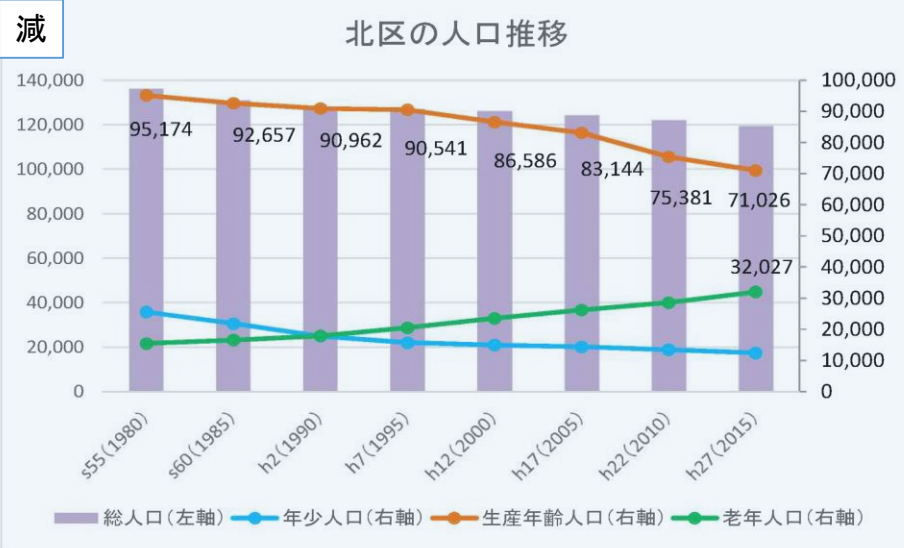


※図中の増減は、平成2年と比較した場合の傾向を表している。

資料)京都市「住民基本台帳(平成2年～平成28年)」

行政区別の人口推移 (S55-H27)

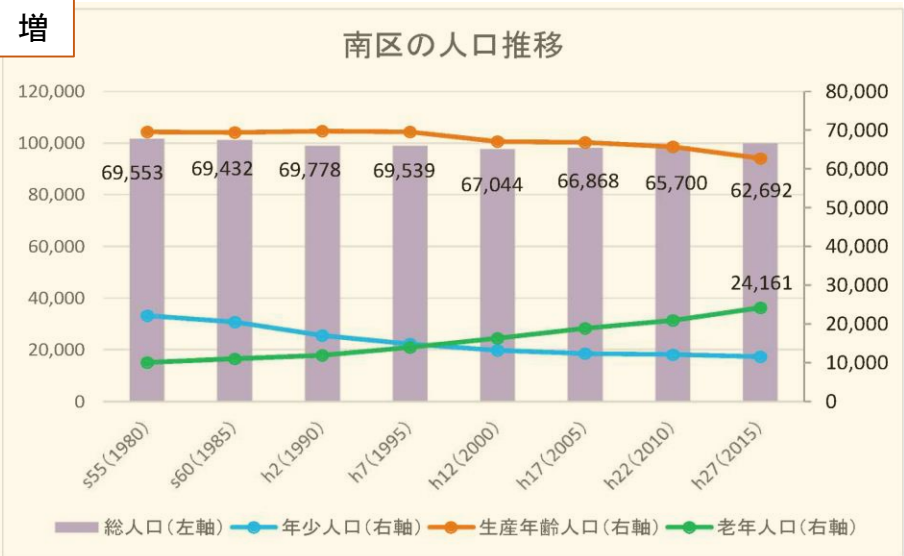
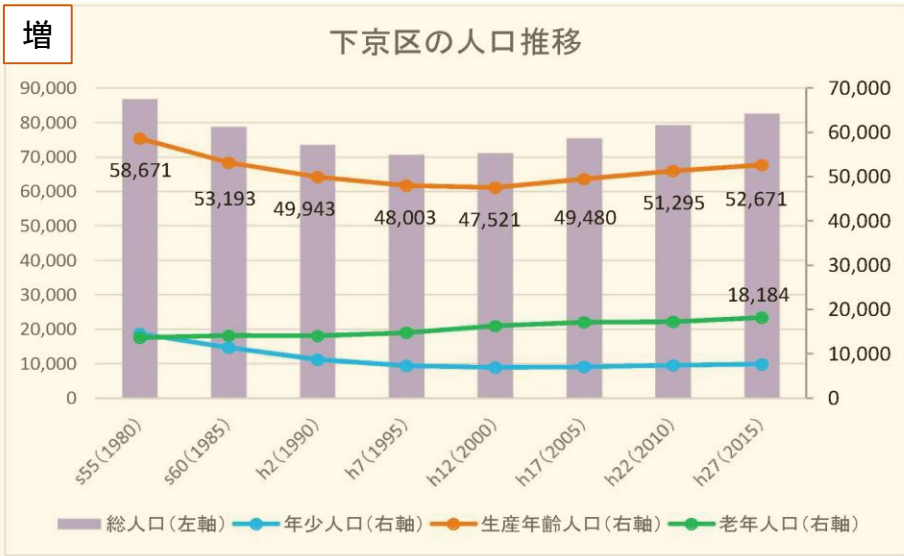
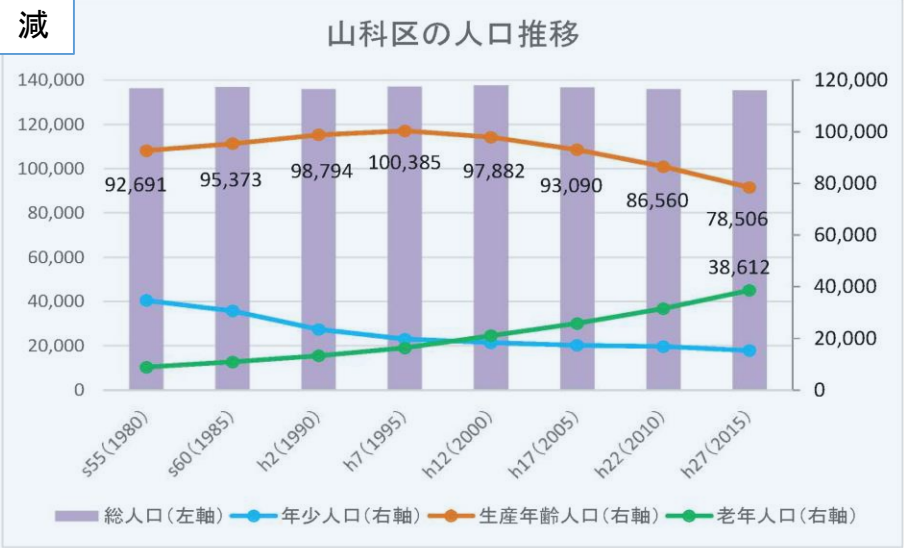
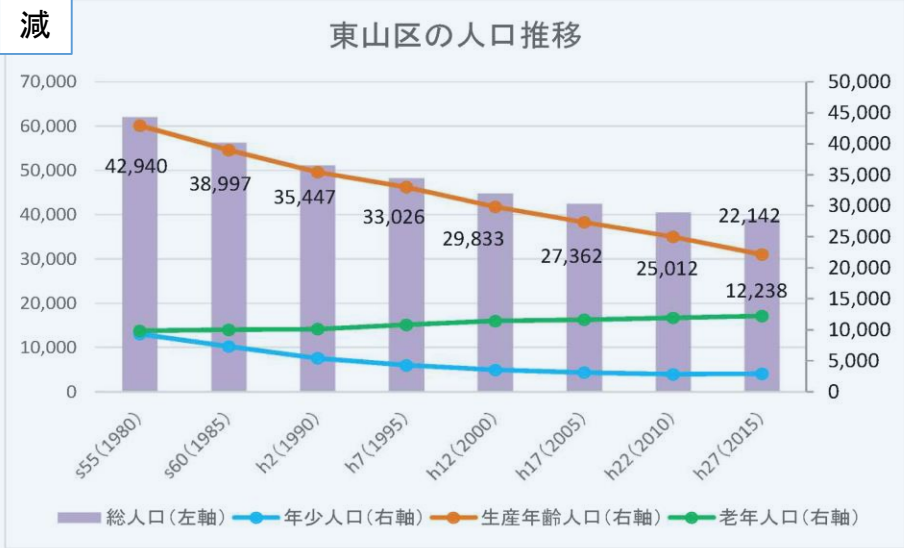
直近では、上京、中京、下京、南、右京区が増加。
 中京、下京区については、平成7年以降の伸びが著しく、生産年齢人口も一定維持する。



※図中の増減は、総人口の直近5年の傾向を表している。

資料) 総務省「国勢調査(昭和55年～平成27年)」

行政区別の人口推移 (S55-H27)



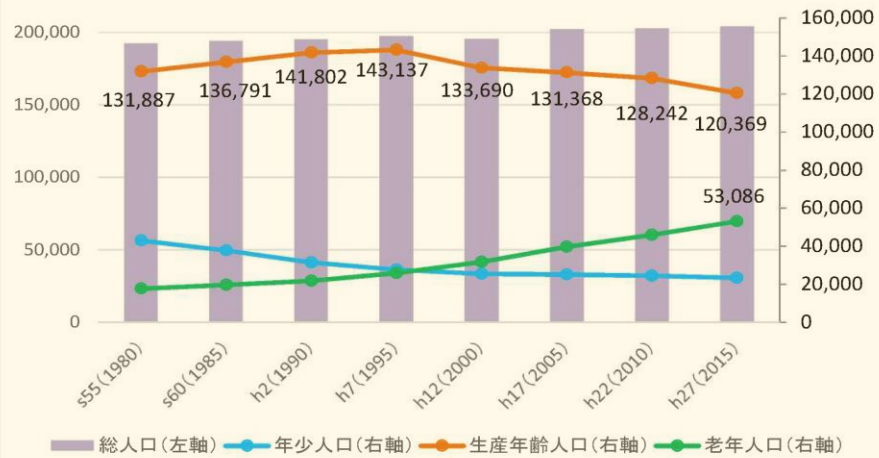
※図中の増減は、総人口の直近5年の傾向を表している。

資料)総務省「国勢調査(昭和55年～平成27年)」

行政区別の人口推移 (S55-H27)

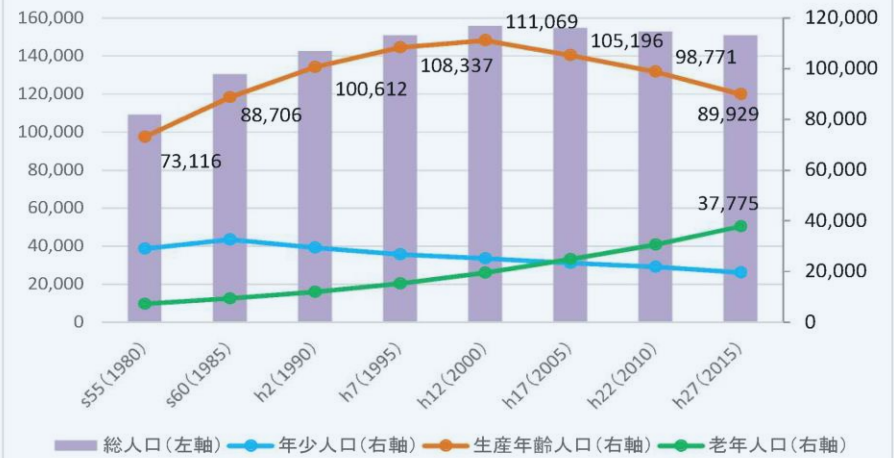
増

右京区の人口推移



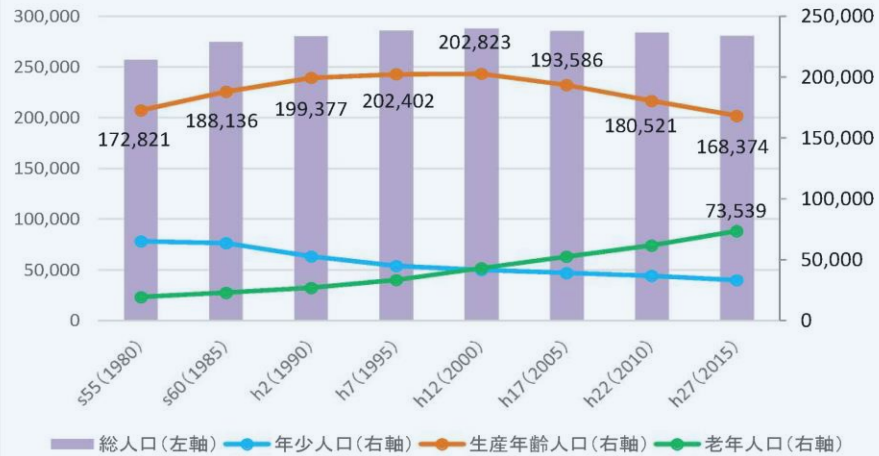
減

西京区の人口推移



減

伏見区の人口推移

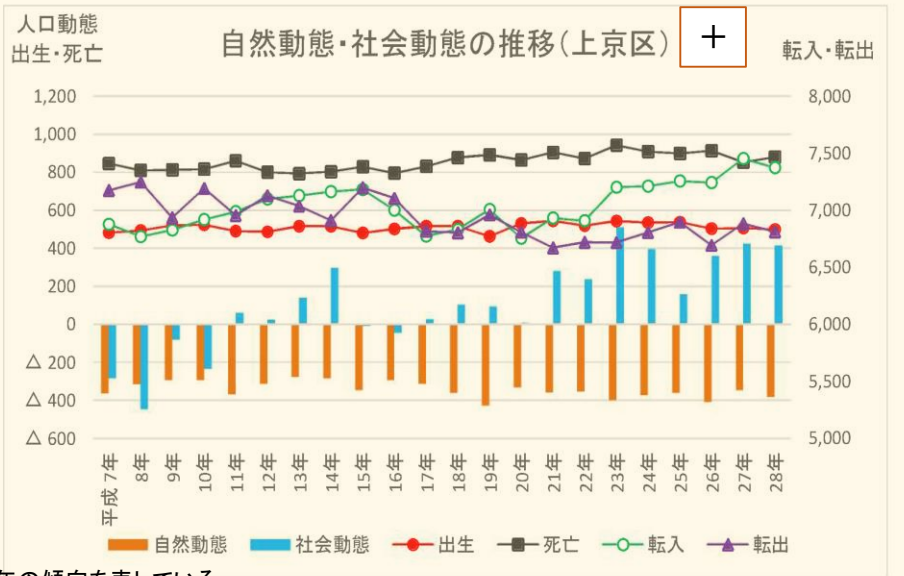
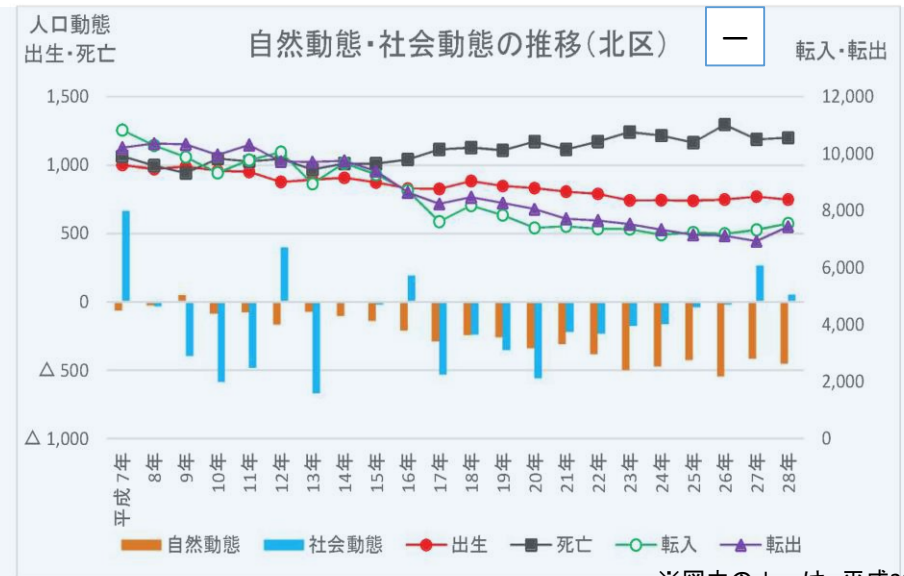


※図中の増減は、総人口の直近5年の傾向を表している。

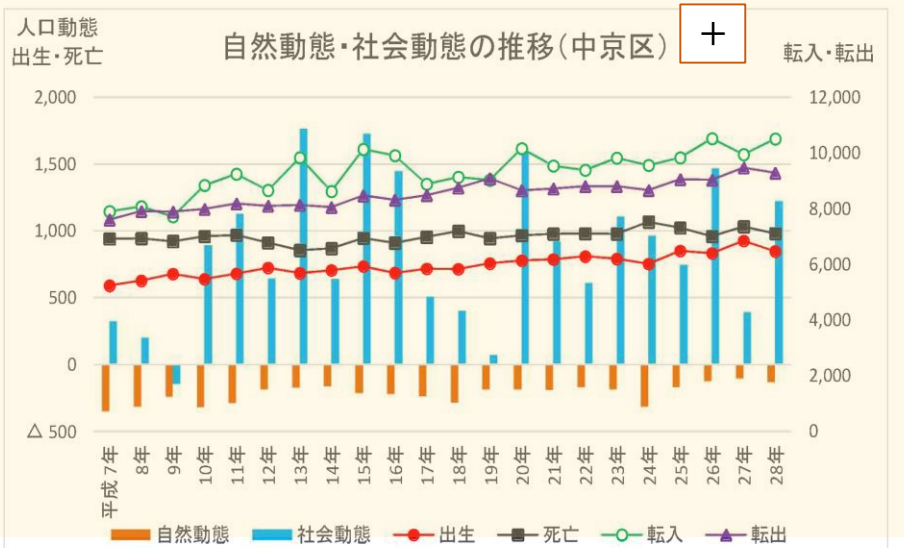
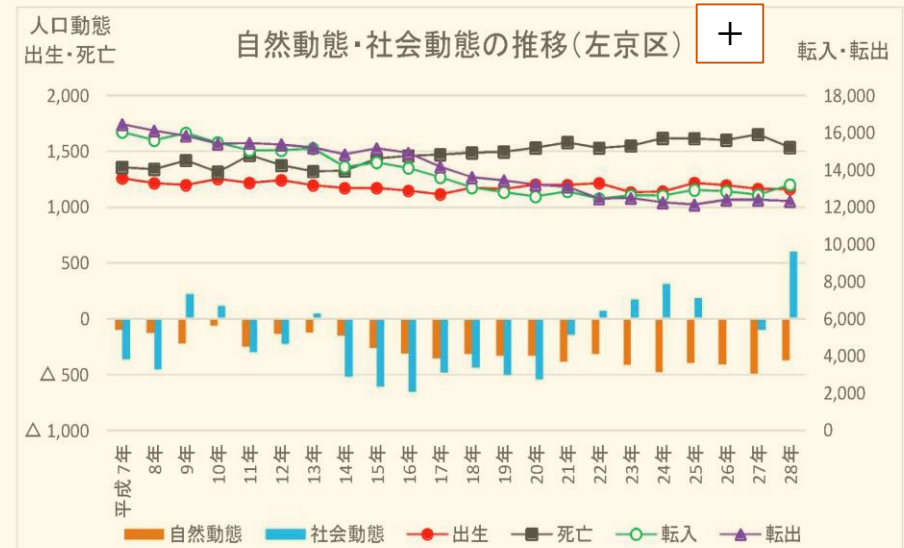
資料)総務省「国勢調査(昭和55年～平成27年)」

行政区別の自然動態・社会動態の推移(H7-28)

人口増加(+)は社会動態の増加が寄与。特に中京, 下京区の増加が大きい。
 人口減少(-)は自然動態の減少が主な要因。うち多くの行政区が社会動態も減少。



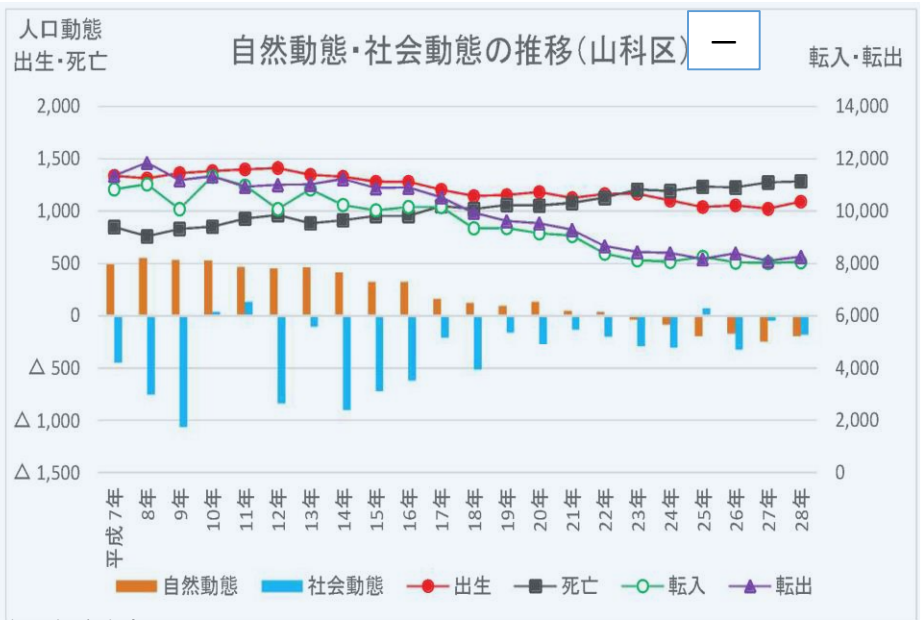
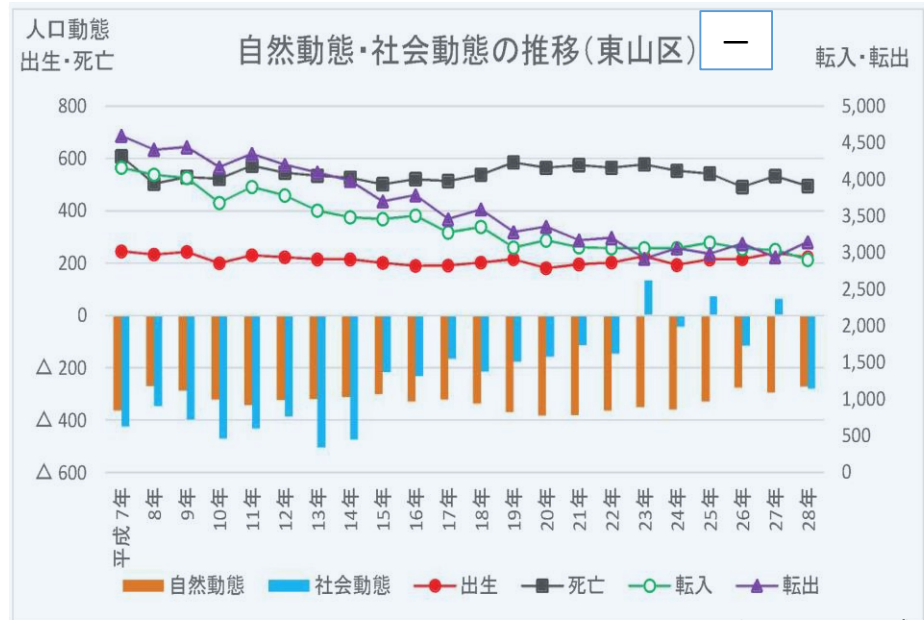
※図中の+は、平成28年の傾向を表している。



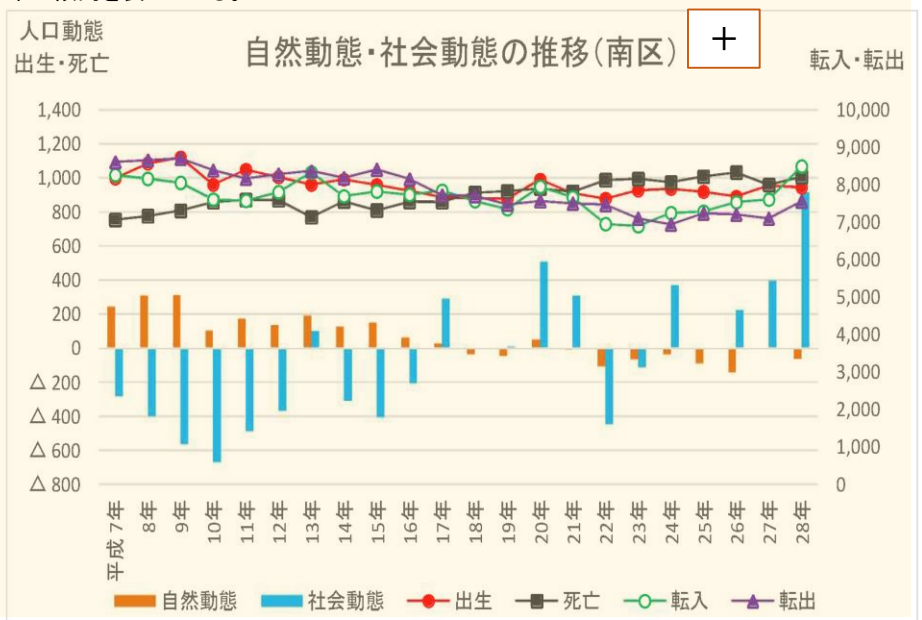
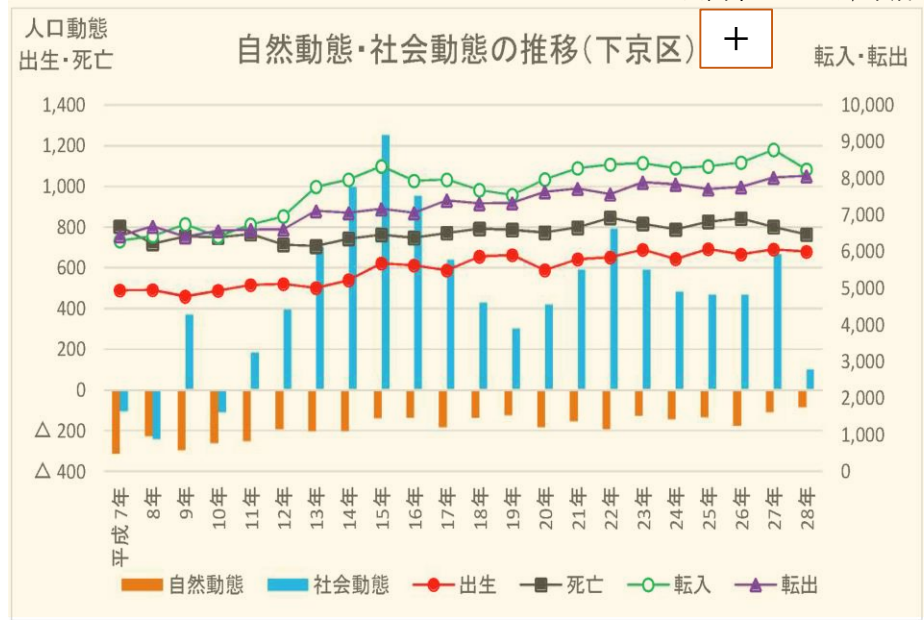
※社会動態には、職権による住基台帳への記載、削除等を含んでいない。(以下同じ)

資料)京都市「住民基本台帳(平成7年~平成28年)」

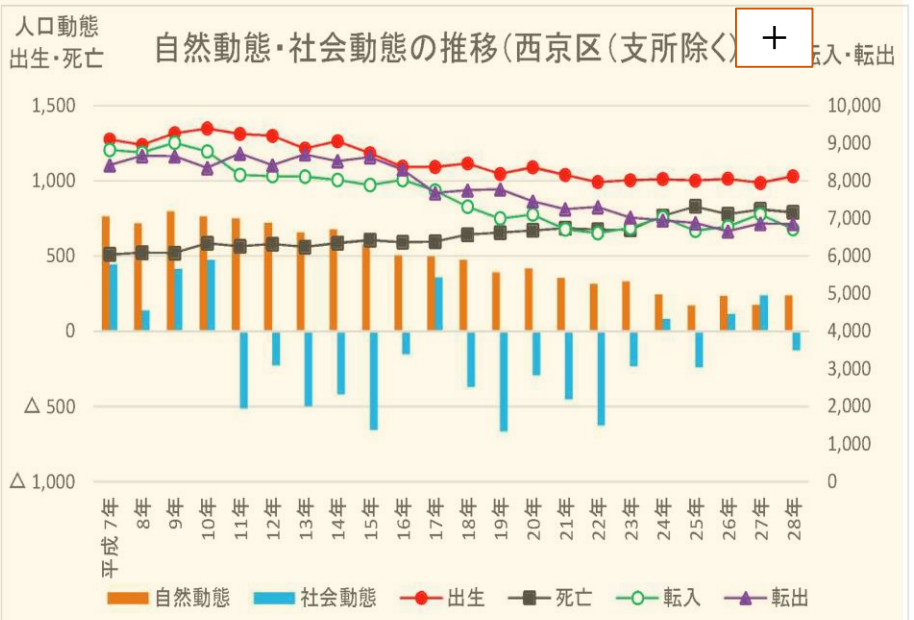
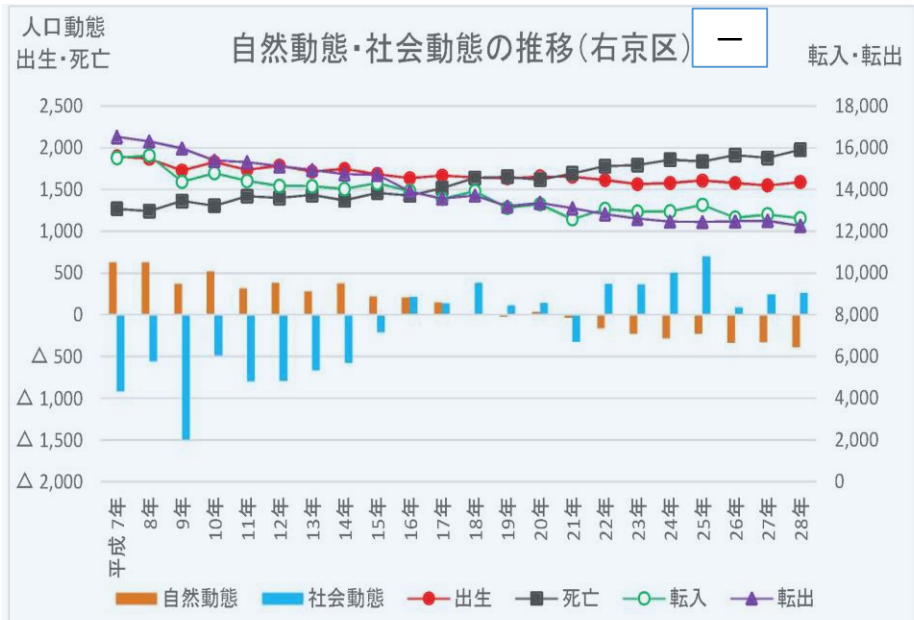
行政区別の自然動態・社会動態の推移(H7-28)



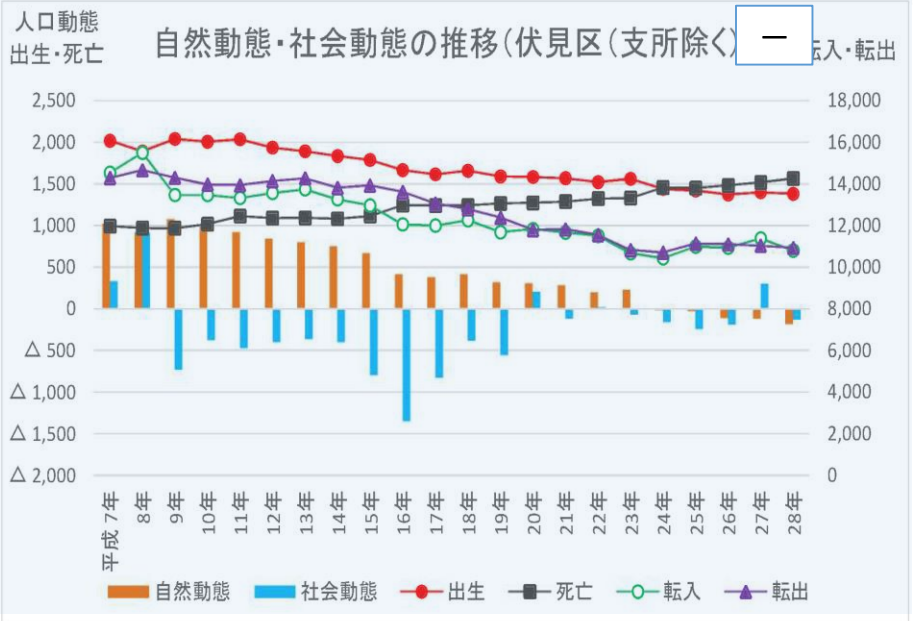
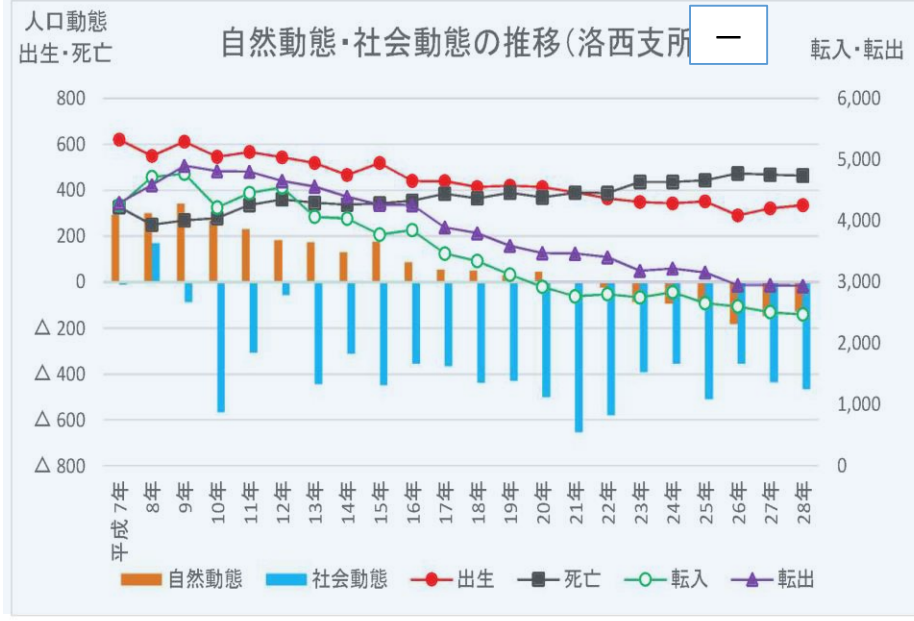
※図中の+は、平成28年の傾向を表している。



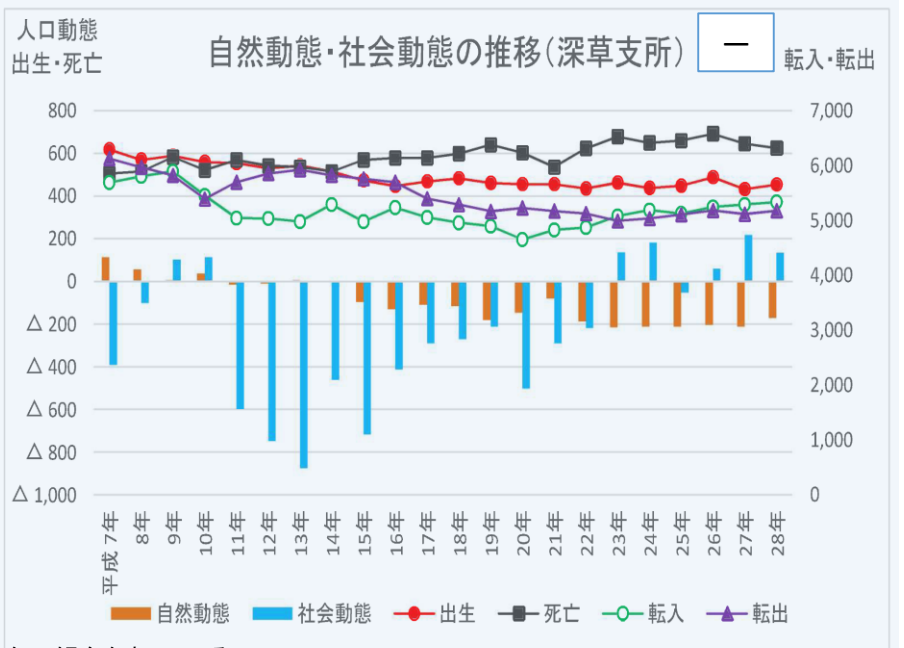
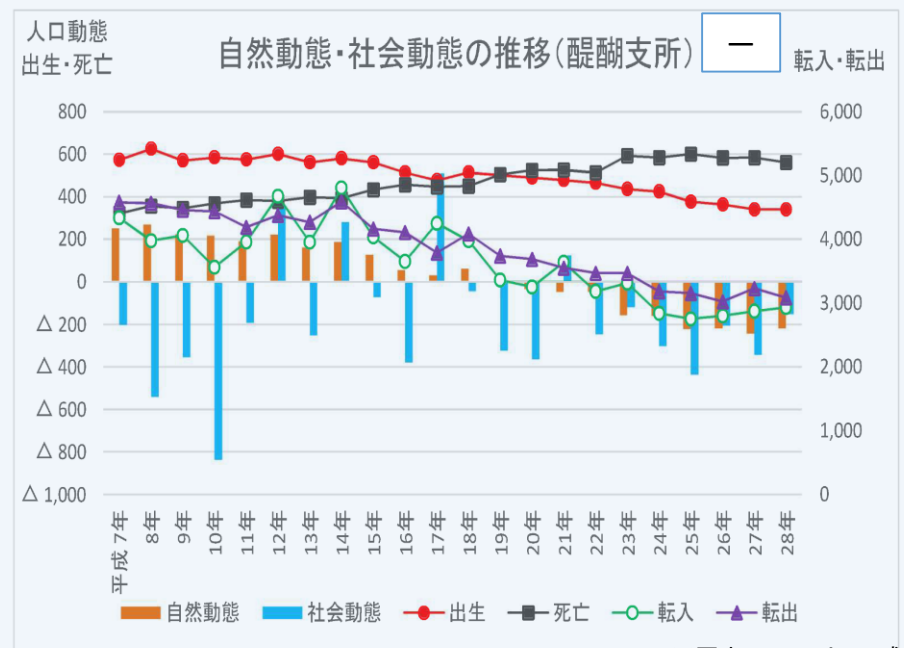
行政区別の自然動態・社会動態の推移(H7-28)



※図中の+は、平成28年の傾向を表している。



行政区別の自然動態・社会動態の推移(H7-28)



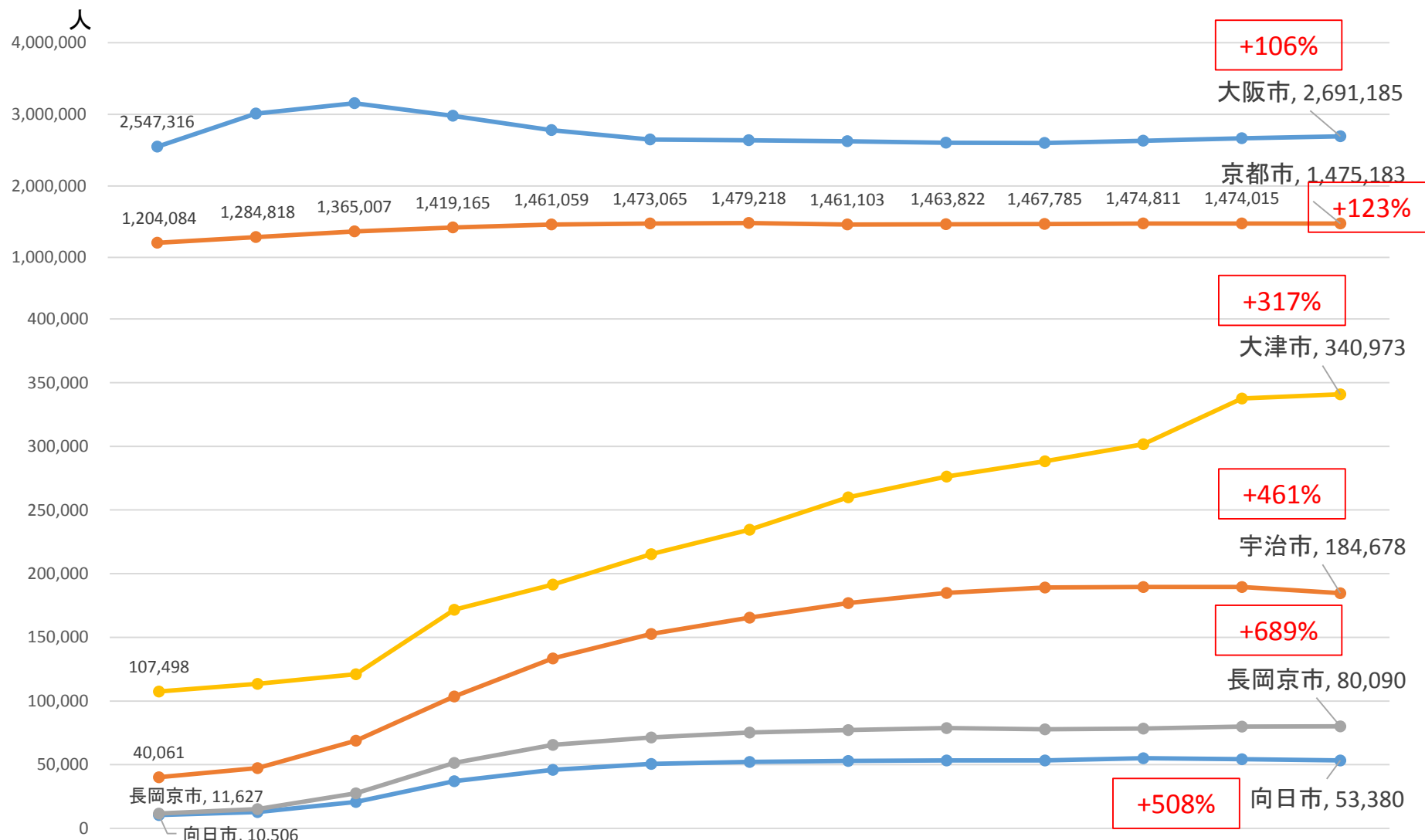
※図中の十は、平成28年の傾向を表している。

資料)京都市「住民基本台帳(平成7年～平成28年)」

3 他都市との出入り

京都市及び近隣都市の人口推移(過去60年間)

京都市では昭和50年頃まで人口増加が見られたが、その後は147万人前後で推移。
 周辺都市では昭和40年以降の人口増加が極めて大きかったが、近年は一定で推移。



昭和30年 昭和35年 昭和40年 昭和45年 昭和50年 昭和55年 昭和60年 平成2年 平成7年 平成12年 平成17年 平成22年 平成27年
 ※囲み数値は、昭和30年を基準とした場合の増加率を示す。
 資料)総務省「国勢調査(昭和30年～平成27年)」

転入、転出先の状況(全国 ↔ 京都市)

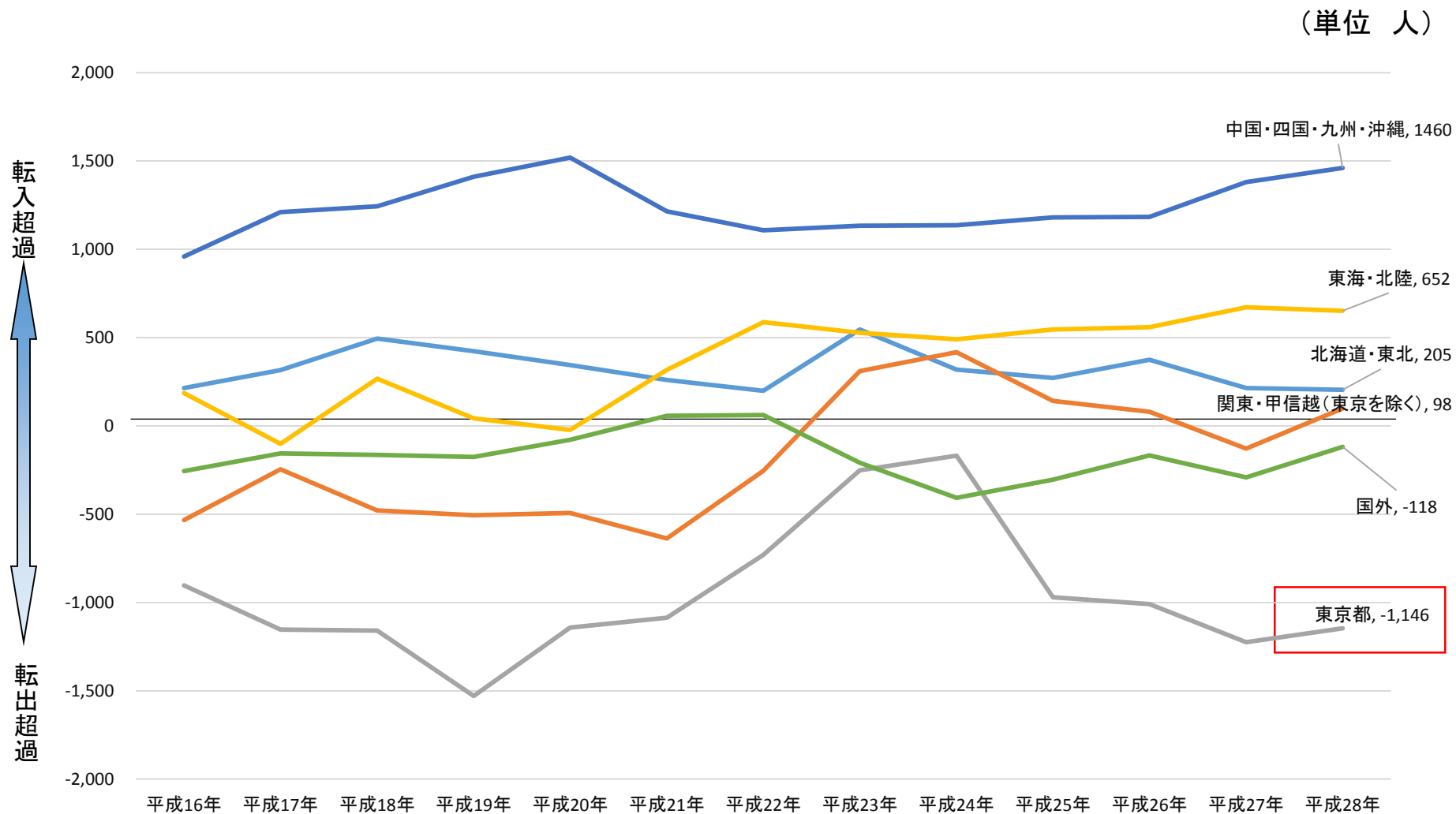
各年とも東京圏，滋賀県，京都府南部，大阪府に対して転出超過。

	平成28年			平成27年			平成26年		
	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減
北海道・東北・関東(東京圏除く)	1,961	1,685	276	1,906	1,674	232	1,947	1,567	380
東京圏	6,710	8,588	-1,878	6,382	8,357	-1,975	6,391	7,905	-1,514
甲信越地方	1,945	1,560	385	2,041	1,541	500	1,991	1,542	449
中部地方(愛知除く)	1,810	1,416	394	1,829	1,364	465	1,726	1,483	243
愛知県	1,753	1,691	62	1,679	1,759	-80	1,655	1,611	44
滋賀県	3,718	4,219	-501	3,918	4,179	-261	3,842	4,357	-515
京都府北部	2,655	2,061	594	2,724	1,953	771	2,562	2,067	495
京都府南部	5,150	6,243	-1,093	5,222	5,822	-600	5,263	5,498	-235
大阪市	2,647	3,366	-719	2,573	3,424	-851	2,443	3,201	-758
大阪府(大阪市除く)	4,629	4,832	-203	4,660	4,950	-290	4,317	4,690	-373
奈良・和歌山県	1,615	1,284	331	1,555	1,295	260	1,530	1,388	142
兵庫県	3,122	2,793	329	3,221	2,855	366	3,277	2,875	402
中国地方	2,340	1,743	597	2,298	1,816	482	2,167	1,771	396
四国地方	1,334	919	415	1,296	917	379	1,299	934	365
九州地方	2,941	2,421	520	2,951	2,381	570	2,823	2,390	433
国外	8,843	5,333	3,510	7,923	4,644	3,279	7,137	4,378	2,759
合計	53,173	50,154	3,019	52,178	48,931	3,247	50,370	47,657	2,713

※各年とも前年10月～当年9月

転入、転出先の状況(全国 ↔ 京都市)

東京への転出が収まりつつあったが、近年、再び転出が増加に転じている。
西日本はじめ幅広い都市から転入。



※各年とも前年10月～当年9月(日本人のみ)

資料)京都市「住民基本台帳(平成16年～平成28年)」

転入、転出先の状況(近隣市町村 ↔ 京都市)

各年とも向日市、大阪市、大津市に対して転出超過。
直近では、向日市への転出超過が最も多い。

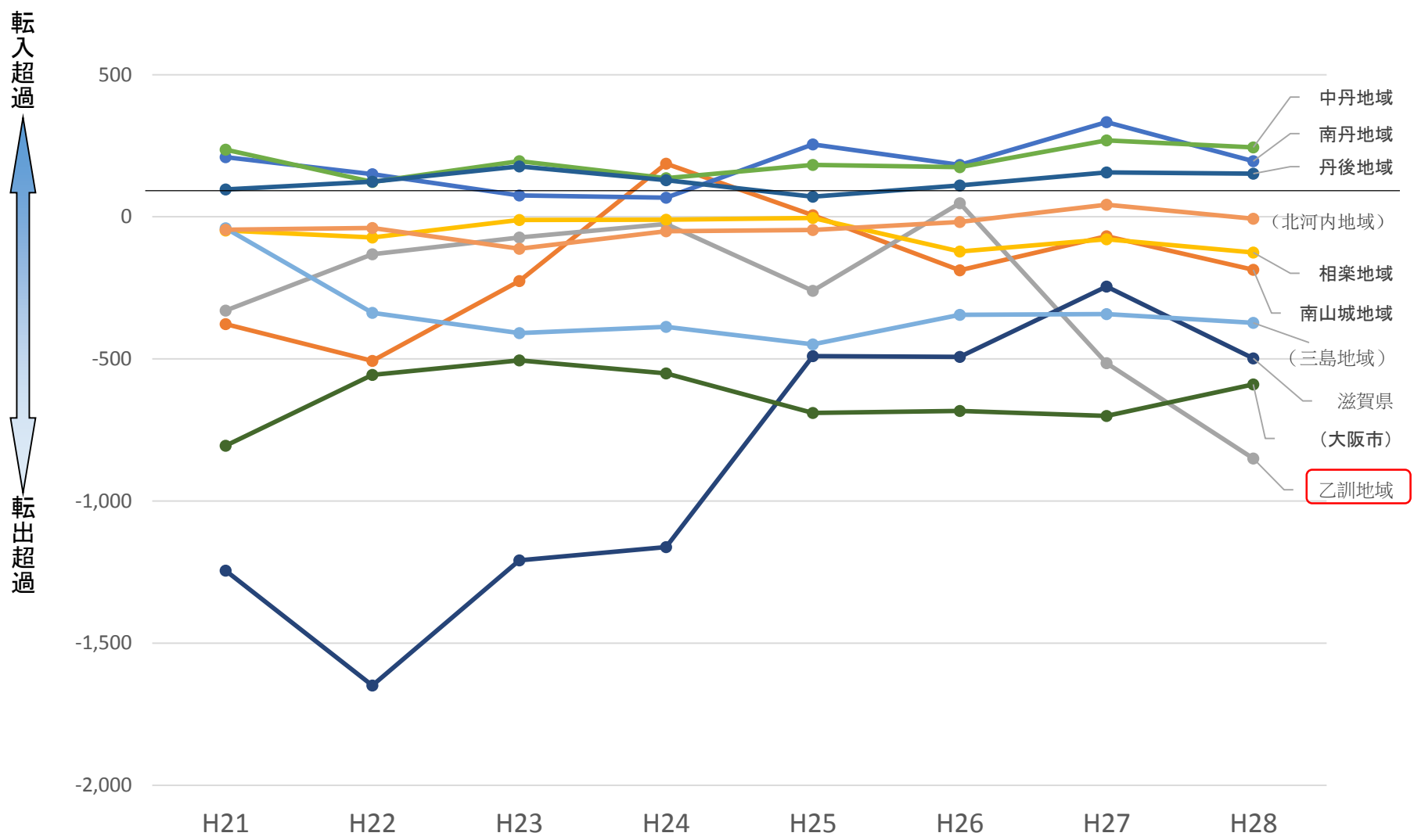
	H28			H27			H26		
	転入	転出	社会動態	転入	転出	社会動態	転入	転出	社会動態
宇治市(南山城)	1,730	1,848	-118	1,806	1,736	70	1,860	1,816	44
城陽市(南山城)	495	421	74	508	496	12	442	498	-56
京田辺市(南山城)	298	369	-71	295	439	-144	320	458	-138
向日市(乙訓)	690	1,391	-701	640	939	-299	740	760	-20
長岡京市(乙訓)	715	775	-60	748	872	-124	779	694	85
大津市	1,618	2,098	-480	1,597	1,950	-353	1,659	2,215	-556
大阪市	2,331	2,921	-590	2,287	2,988	-701	2,173	2,856	-683

※各年とも前年10月～当年9月

資料)京都市「住民基本台帳(平成26年,平成27年,平成28年)」

転入、転出先の状況(近隣市町村 ↔ 京都市)

近年は滋賀県への転出は減少傾向であるが、乙訓地域への転出は増加傾向。



※各年とも前年10月～当年9月

資料)京都市「住民基本台帳(平成21年～平成28年)」

年齢層別の社会動態(15歳以上の転入・転出)

15～19歳: 大学生の転入が多く、市全体では転入超過。西日本からの転入が多く、東京都へは転出超過。

20～24歳: 市全体では転入超過。東京都、大阪府、愛知県へ転出超過。

25～29歳: 市全体では転出超過。東京都、大阪府、京都府南部、滋賀県への転出が多い。

30～34歳: 市全体では転出超過。京都府南部、滋賀県、大阪府等の近隣都市への転出超過が下京区への転入超過が多い。29歳以下に見られた東京都への転出超過の傾向が弱まる。

35～39歳: 市全体では転出超過。京都府南部、滋賀県、大阪府への転出超過が多い。東京都への転出超過の傾向が止まる。

年齢層別の社会動態(15歳以上の転入・転出)

転入元・転出先	15～19歳			20～24歳			25～29歳			30～34歳			35～39歳			
	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	
総数	5,935	3,008	2,927	16,955	14,323	2,632	15,447	16,195	-748	10,714	11,493	-779	6,903	7,248	-345	
府内	1,817	1,605	212	5,656	5,074	582	7,386	7,360	26	5,503	5,737	-234	3,622	3,822	-200	
市内	北区	116	116	0	377	250	127	419	359	60	302	332	-30	213	235	-22
	上京区	99	108	-9	344	342	2	469	411	58	337	319	18	235	241	-6
	左京区	110	117	-7	415	344	71	564	493	71	417	407	10	274	291	-17
	中京区	105	102	3	335	424	-89	625	696	-71	530	616	-86	337	402	-65
	東山区	54	36	18	173	140	33	275	154	121	198	143	55	123	96	27
	山科区	84	96	-12	251	245	6	320	356	-36	221	217	4	157	150	7
	下京区	83	92	-9	343	414	-71	652	547	105	561	459	102	341	290	51
	南区	82	103	-21	282	317	-35	423	531	-108	367	390	-23	213	229	-16
	右京区	121	149	-28	456	475	-19	653	770	-117	514	555	-41	380	343	37
	西京区	119	83	36	244	348	-104	409	513	-104	323	353	-30	225	192	33
	(洛西支所)	45	26	19	82	48	34	99	72	27	76	52	24	69	43	26
	伏見区	181	151	30	579	500	79	652	628	24	442	418	24	286	313	-27
	(深草支所)	76	52	24	246	182	64	211	166	45	132	113	19	69	75	-6
	(醍醐支所)	30	26	4	86	61	25	103	97	6	78	63	15	58	65	-7
	市外	178	159	19	528	403	125	684	606	78	441	521	-80	288	337	-49
乙訓地域	64	75	-11	173	196	-23	282	473	-191	212	459	-247	147	277	-130	
相楽地域	15	9	6	71	43	28	76	93	-17	39	56	-17	20	58	-38	
南丹地域	82	45	37	274	143	131	258	190	68	167	123	44	98	93	5	
中丹地域	99	44	55	244	148	96	140	119	21	97	96	1	62	65	-3	
丹後地域	74	16	58	153	51	102	72	86	-14	49	45	4	27	27	0	
その他都道府県	2,303	718	1,585	5,497	4,006	1,491	3,313	3,497	-184	2,045	2,182	-137	1,316	1,439	-123	
東京都	157	213	-56	634	1,464	-830	684	1,197	-513	570	689	-119	410	409	1	
愛知県	181	50	131	367	433	-66	364	410	-46	207	241	-34	149	143	6	
滋賀県	211	147	64	705	558	147	768	899	-131	498	718	-220	293	391	-98	
大阪府	302	246	56	1,383	1,606	-223	1,643	2,078	-435	1,116	1,359	-243	656	772	-116	
国外	1,076	133	943	2,970	1,473	1,497	1,553	1,089	464	829	675	154	533	436	97	

※前年10月～当年9月

流入・流出口(15歳以上の通勤・通学流動)

市内常住者の約75%は市内で従業。その他は、宇治市、大津市などの近隣市から流入。
多くの就業者が大阪市へ流出。

市内常住者の約75%

	流入			流出		
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者
市内に常住する就業者・通学者(A+B+C)				757,259	665,209	92,050
市内で従業・通学する者(A+B+C)	887,606	746,717	140,889			
(A)・・・市内	567,325	496,744	70,581	567,325	496,744	70,581
(B)・・・京都府(上位10都市記載)	96,213	80,716	15,497	41,730	37,411	4,319
宇治市	26,645	23,404	3,241	10,806	9,666	1,140
亀岡市	12,141	10,296	1,845	3,015	2,743	272
城陽市	8,482	7,316	1,166	1,733	1,692	41
向日市	11,702	10,355	1,347	4,958	4,385	573
長岡京市	13,056	11,051	2,005	7,420	6,541	879
八幡市	4,977	3,969	1,008	2,227	2,186	41
京田辺市	5,126	3,880	1,246	2,684	1,900	784
南丹市	2,489	1,969	520	1,706	1,342	364
木津川市	3,108	2,101	1,007	441	431	10
精華町	2,369	1,571	798	474	405	69
(C)・・・他県	147,674	100,987	46,687	71,810	62,784	9,026
滋賀県(上位5都市記載)	53,569	41,851	11,718	17,087	14,910	2,177
大津市	29,044	24,801	4,243	7,724	6,953	771
近江八幡市	1,878	1,305	573	807	498	309
草津市	6,844	5,518	1,326	4,278	3,458	820
守山市	2,960	2,220	740	822	656	166
栗東市	2,336	1,775	561	995	991	4
大阪府(上位5都市記載)	61,732	42,634	19,098	44,373	39,374	4,999
大阪市	10,949	7,241	3,708	26,768	25,542	1,226
吹田市	3,846	2,617	1,229	2,547	1,735	812
高槻市	10,395	8,276	2,119	2,980	2,534	446
枚方市	10,096	7,611	2,485	2,772	2,292	480
茨木市	5,993	4,500	1,493	2,561	1,832	729
兵庫県	12,666	7,099	5,567	3,979	3,170	809

※前年10月～当年9月(就業者及び通学者の合計には不詳・外国を含む。以下同じ)

資料)総務省「国勢調査(平成27年)」

流出人口の推移(15歳以上の通勤・通学流動)

多くの就業者が、大阪市、宇治市、大津市、長岡京市などへ流出。
通学者については、大阪市、宇治市、草津市への流出が多い。

	流出H27			流出H22			流出H17		
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者
市内に常住する就業者・通学者(A+B+C+D)	757,259	665,209	92,050	779,861	680,855	99,006	793,444	688,268	105,176
(A)・・・市内	567,325	496,744	70,581	593,391	518,523	74,868	675,816	586,048	89,768
(B)・・・京都府(上位10都市記載)	41,730	37,411	4,319	40,869	36,742	4,127	44,714	39,714	5,000
宇治市	10,806	9,666	1,140	11,076	9,950	1,126	12,184	10,989	1,195
亀岡市	3,015	2,743	272	3,241	2,831	410	3,785	3,100	685
城陽市	1,733	1,692	41	1,660	1,625	35	1,856	1,803	53
向日市	4,958	4,385	573	4,623	4,136	487	4,730	4,417	313
長岡京市	7,420	6,541	879	6,877	6,658	219	7,536	7,210	326
八幡市	2,227	2,186	41	1,934	1,883	51	1,937	1,922	15
京田辺市	2,684	1,900	784	2,963	1,680	1,283	3,183	1,553	1,630
南丹市	1,706	1,342	364	1,628	1,330	298	-	-	-
木津川市	441	431	10	405	396	9	-	-	-
精華町	474	405	69	392	311	81	447	307	140
(C)・・・他県	71,810	62,784	9,026	69,097	59,984	9,113	72,914	62,506	10,408
滋賀県(上位5都市記載)	17,087	14,910	2,177	17,407	14,804	2,603	17,418	14,864	2,554
大津市	7,724	6,953	771	8,012	7,044	968	8,182	7,260	922
近江八幡市	807	498	309	711	466	245	684	437	247
草津市	4,278	3,458	820	4,717	3,541	1,176	4,213	3,000	1,213
守山市	822	656	166	792	650	142	583	567	16
栗東市	995	991	4	921	917	4	1,114	1,107	7
大阪府(上位5都市記載)	44,373	39,374	4,999	43,190	38,359	4,831	46,469	40,440	6,029
大阪市	26,768	25,542	1,226	26,388	25,041	1,347	28,143	26,306	1,837
吹田市	2,547	1,735	812	2,501	1,640	861	2,539	1,671	868
高槻市	2,980	2,534	446	2,855	2,474	381	3,303	2,780	523
枚方市	2,772	2,292	480	2,721	2,237	484	2,768	2,229	539
茨木市	2,561	1,832	729	1,765	1,453	312	2,043	1,646	397
兵庫県	3,979	3,170	809	3,806	2,989	817	3,590	2,794	796

※各年とも前年10月～当年9月

資料)総務省「国勢調査(平成17年,平成22年,平成27年)」 22

流入人口の推移(15歳以上の通勤・通学流動)

多くの就業者が、宇治市，大津市，高槻市などから流入。
通学者については，広い範囲から流入。

	流入H27			流入H22			流入H17			
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	
市内で従業・通学する者 (A+B+C+D)	887,606	746,717	140,889	901,121	760,536	140,585	912,464	766,630	145,834	
(A)・・・市内	567,325	496,744	70,581	593,391	518,523	74,868	675,816	586,048	89,768	
(B)・・・京都府(上位10都市記載)	96,213	80,716	15,497	98,276	83,944	14,332	103,808	89,642	14,166	
	宇治市	26,645	23,404	3,241	27,741	24,650	3,091	30,310	27,123	3,187
	亀岡市	12,141	10,296	1,845	12,830	10,917	1,913	13,955	11,710	2,245
	城陽市	8,482	7,316	1,166	9,158	8,016	1,142	10,271	9,152	1,119
	向日市	11,702	10,355	1,347	12,132	10,906	1,226	12,741	11,609	1,132
	長岡京市	13,056	11,051	2,005	12,642	11,048	1,594	12,502	11,121	1,381
	八幡市	4,977	3,969	1,008	5,482	4,437	1,045	5,370	4,295	1,075
	京田辺市	5,126	3,880	1,246	4,693	3,724	969	4,686	3,837	849
	南丹市	2,489	1,969	520	2,607	2,004	603	-	-	-
	木津川市	3,108	2,101	1,007	2,730	1,865	865	-	-	-
	精華町	2,369	1,571	798	2,156	1,515	641	2,029	1,521	508
(C)・・・他県	147,674	100,987	46,687	132,950	92,463	40,487	132,840	90,940	41,900	
滋賀県(上位5都市記載)	53,569	41,851	11,718	52,109	40,961	11,148	53,539	41,966	11,573	
	大津市	29,044	24,801	4,243	28,682	24,574	4,108	27,066	23,173	3,893
	近江八幡市	1,878	1,305	573	2,026	1,436	590	1,882	1,342	540
	草津市	6,844	5,518	1,326	6,203	5,037	1,166	6,226	5,018	1,208
	守山市	2,960	2,220	740	2,799	2,096	703	2,870	2,138	732
	栗東市	2,336	1,775	561	2,087	1,556	531	2,063	1,582	481
大阪府(上位5都市記載)	61,732	42,634	19,098	55,572	37,670	17,902	53,679	35,739	17,940	
	大阪市	10,949	7,241	3,708	9,958	6,477	3,481	9,295	5,732	3,563
	吹田市	3,846	2,617	1,229	3,330	2,266	1,064	3,090	2,003	1,087
	高槻市	10,395	8,276	2,119	9,641	7,529	2,112	9,894	7,637	2,257
	枚方市	10,096	7,611	2,485	9,796	7,106	2,690	9,606	6,876	2,730
	茨木市	5,993	4,500	1,493	5,109	3,772	1,337	4,890	3,546	1,344
兵庫県	12,666	7,099	5,567	10,610	6,245	4,365	10,383	5,601	4,782	

※各年とも前年10月～当年9月

資料)総務省「国勢調査(平成17年,平成22年,平成27年)」

4 市街化区域外の状況

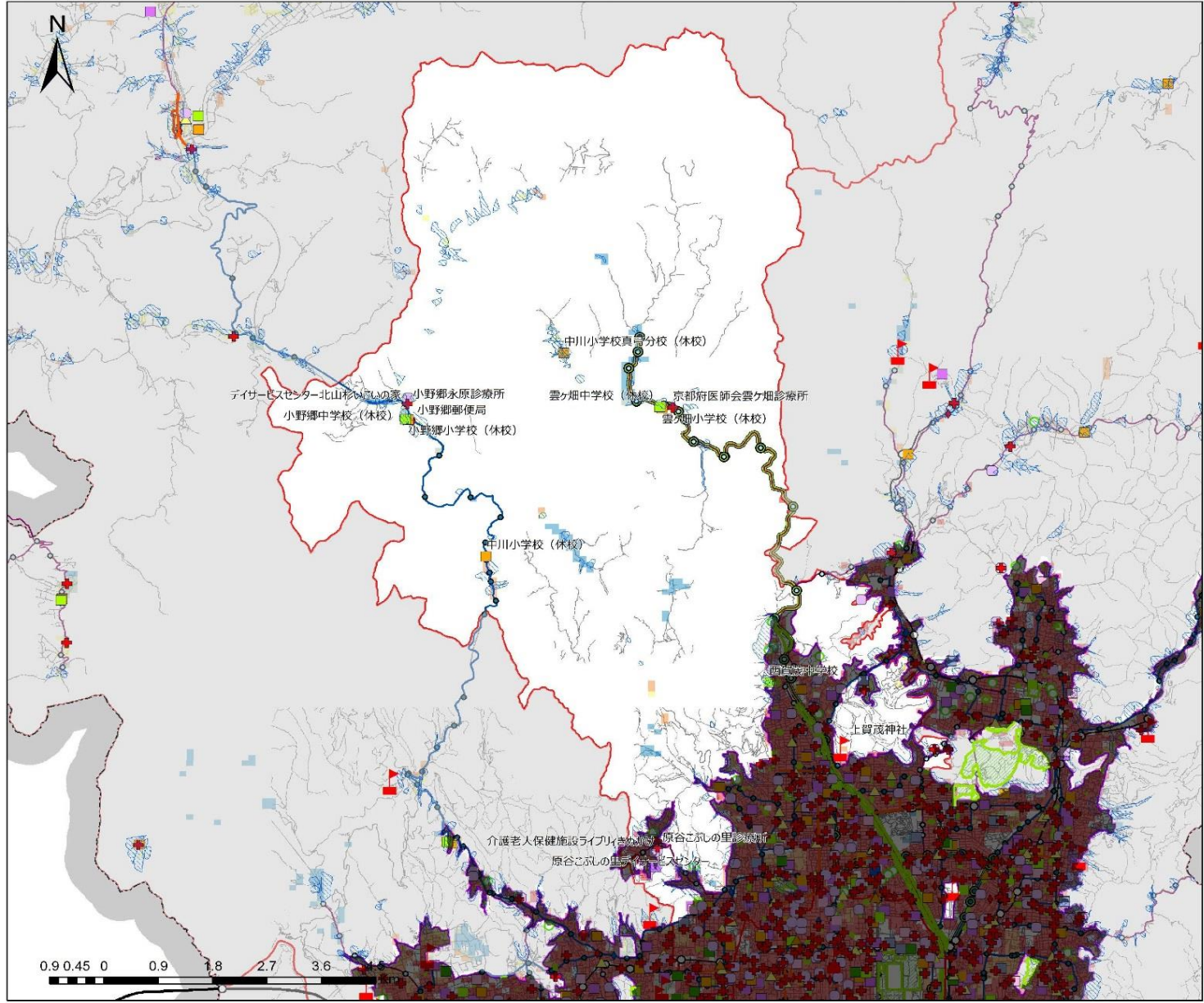
市街化区域外の状況・将来予測(H22-52)

市街化区域(H22-52人口減少率12.8%)に比べ人口減少の度合いが高いものの、一定の人口密度が維持される見込み。

	面積 [ha]	H22					H52 (下段:H22比)								
		総人口 [人]	人口密度 [人/ha]	若年 [人]	生産 [人]	老年 [人]	総人口 [人]	人口密度 [人/ha]	若年 [人]	生産 [人]	老年 [人]				
北区	8,041	1,371	0.2	92	782	500	902	0.1	57	396	450	-34.2%	-37.4%	-49.4%	-10.1%
上京区															
左京区	22,355	5,884	0.3	504	3,068	2,321	4,068	0.2	311	1,982	1,774	-30.9%	-38.2%	-35.4%	-23.6%
中京区															
東山区	190	546	2.9	56	298	191	377	2.0	20	214	143	-30.9%	-63.8%	-28.4%	-25.3%
山科区	1,433	1,228	0.9	106	629	494	812	0.6	62	379	371	-33.9%	-41.6%	-39.7%	-25.0%
下京区															
南区	79														
右京区	27,193	6,488	0.2	640	3,413	2,441	4,343	0.2	345	1,944	2,051	-33.1%	-46.1%	-43.0%	-16.0%
西京区	4,217	8,627	2.0	1,142	5,382	2,108	6,647	1.6	634	3,427	2,587	-23.0%	-44.4%	-36.3%	22.7%
伏見区	2,364	2,537	1.1	334	1,487	716	2,364	0.8	184	1,001	783	-22.4%	-44.9%	-32.7%	9.4%
合計	65,872	26,681	0.4	2,873	15,060	8,771	19,118	0.3	1,614	9,342	8,158	-28.3%	-43.8%	-38.0%	-7.0%

資料)総務省「国勢調査(平成22年)」
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」(平成52年)

市街化区域外の状況・将来予測

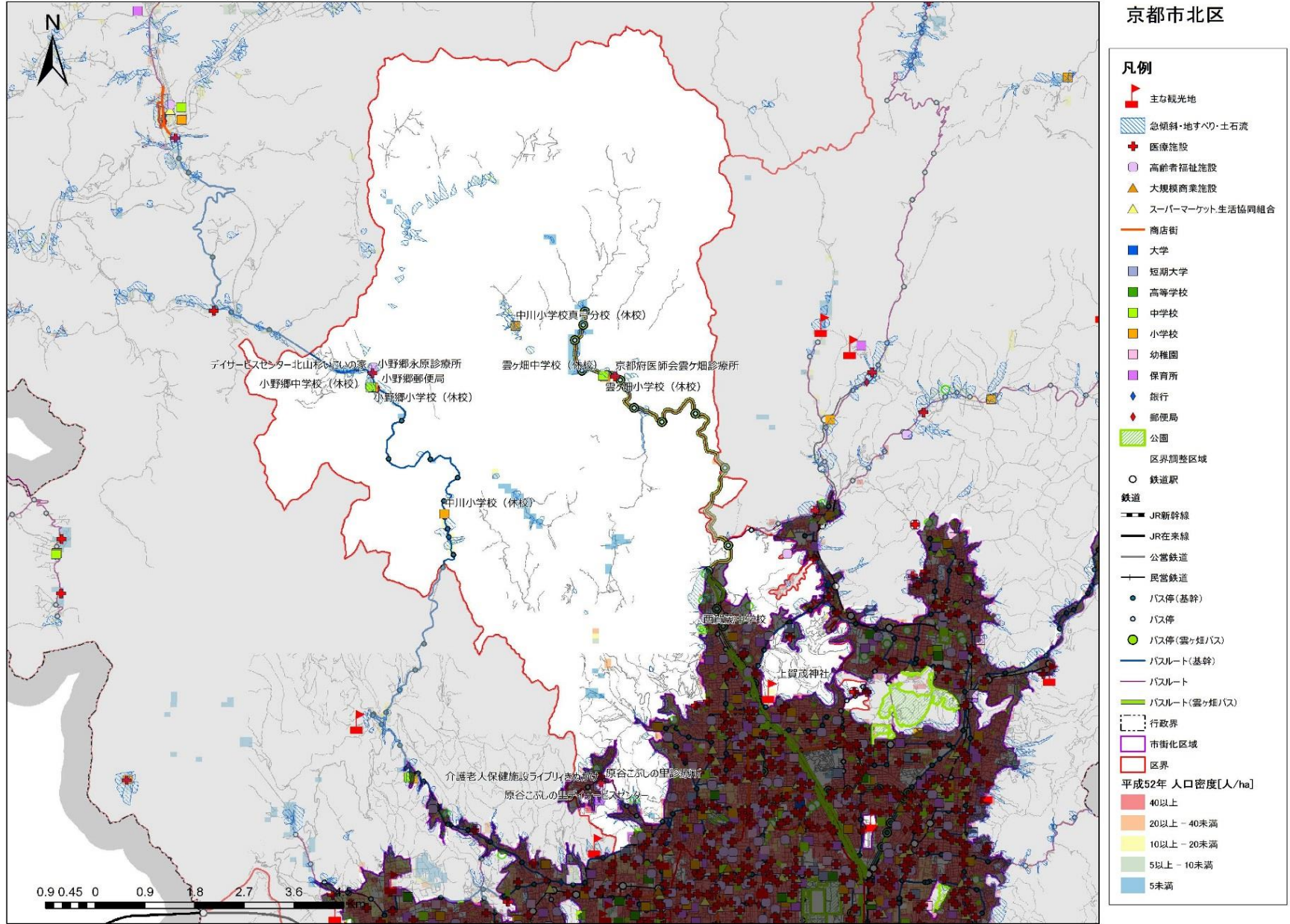


京都市北区

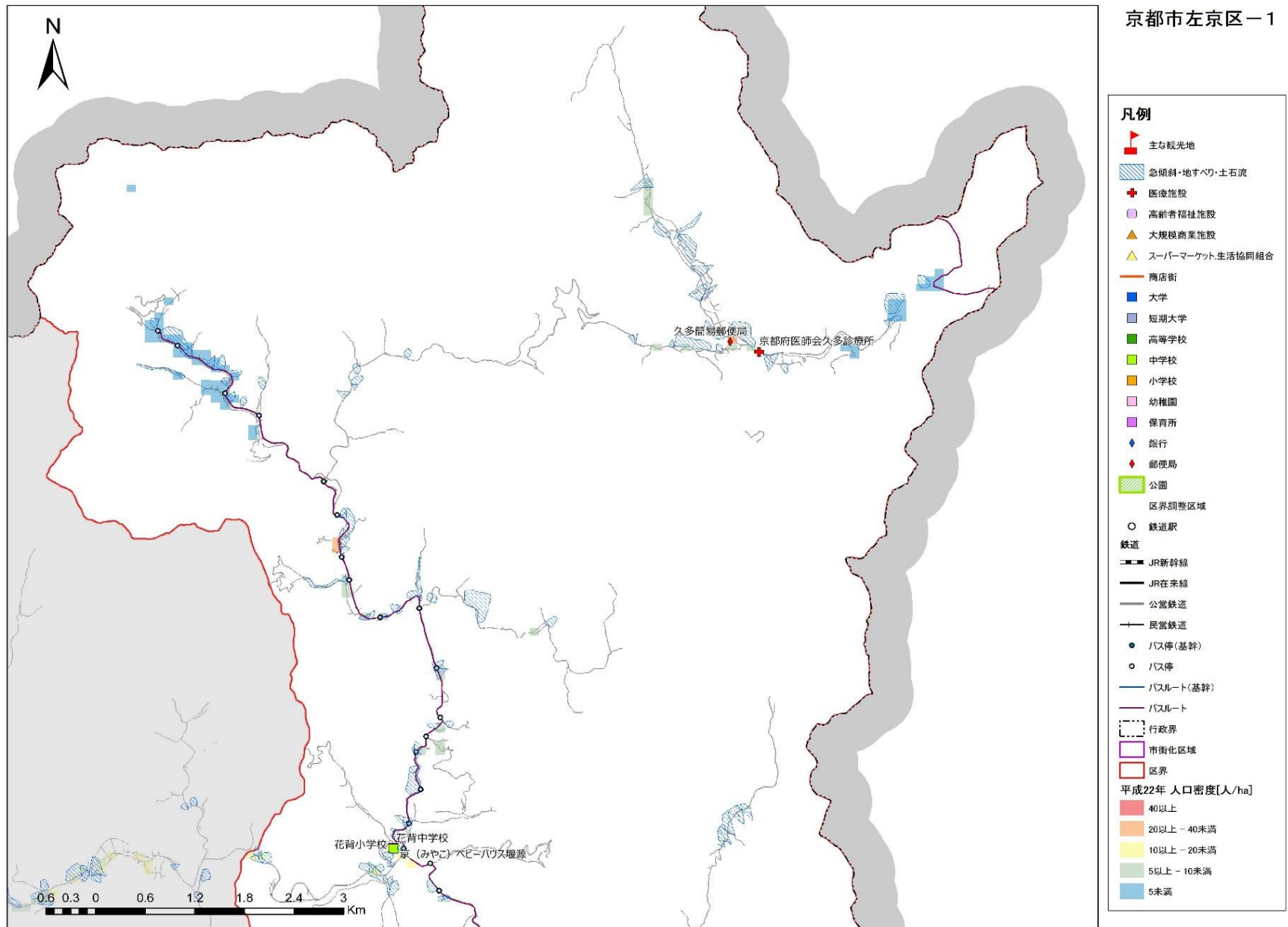
- 凡例**
- 主な観光地
 - ▨ 急傾斜・地すべり・土石流
 - ✚ 医療施設
 - 高齢者福祉施設
 - ▲ 大規模商業施設
 - △ スーパーマーケット生活協同組合
 - 商店街
 - 大学
 - 短期大学
 - 高等学校
 - 中学校
 - 小学校
 - 幼稚園
 - 保育所
 - ◆ 銀行
 - ◆ 郵便局
 - 公園
 - ▭ 区界調整区域
 - 鉄道駅
 - 鉄道
 - JR新幹線
 - JR在来線
 - 公営鉄道
 - 民営鉄道
 - バス停(基幹)
 - バス停
 - バス停(雲ヶ畑バス)
 - バスルート(基幹)
 - バス停
 - バスルート
 - バスルート(雲ヶ畑バス)
 - ▭ 行政界
 - ▭ 市街化区域
 - ▭ 区界
- 平成22年 人口密度[人/ha]
- 40以上
 - 20以上 - 40未満
 - 10以上 - 20未満
 - 5以上 - 10未満
 - 5未満

北区の人口密度の状況(H22)

市街化区域外の状況・将来予測

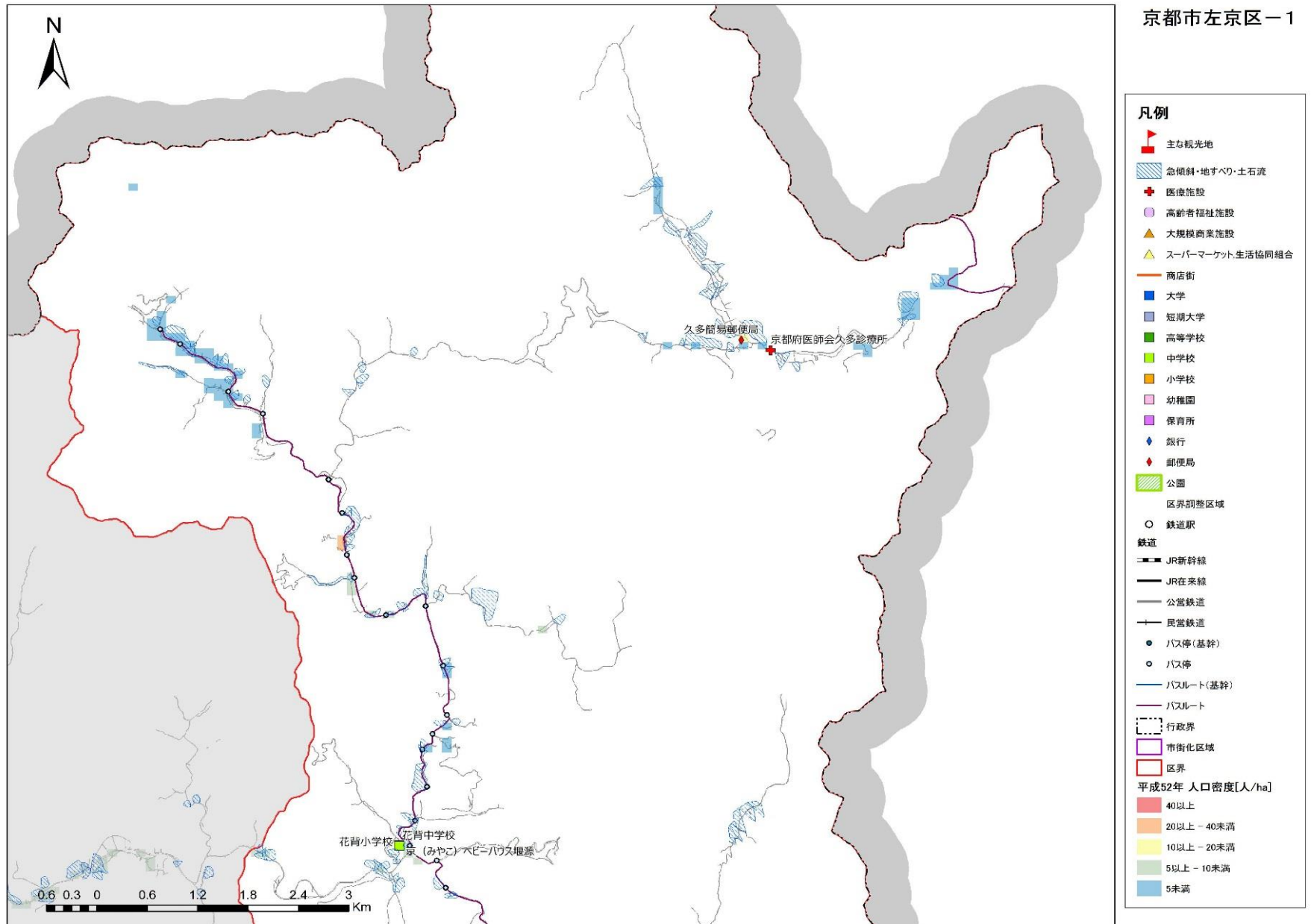


市街化区域外の状況・将来予測



左京区(北部)の人口密度の状況(H22)

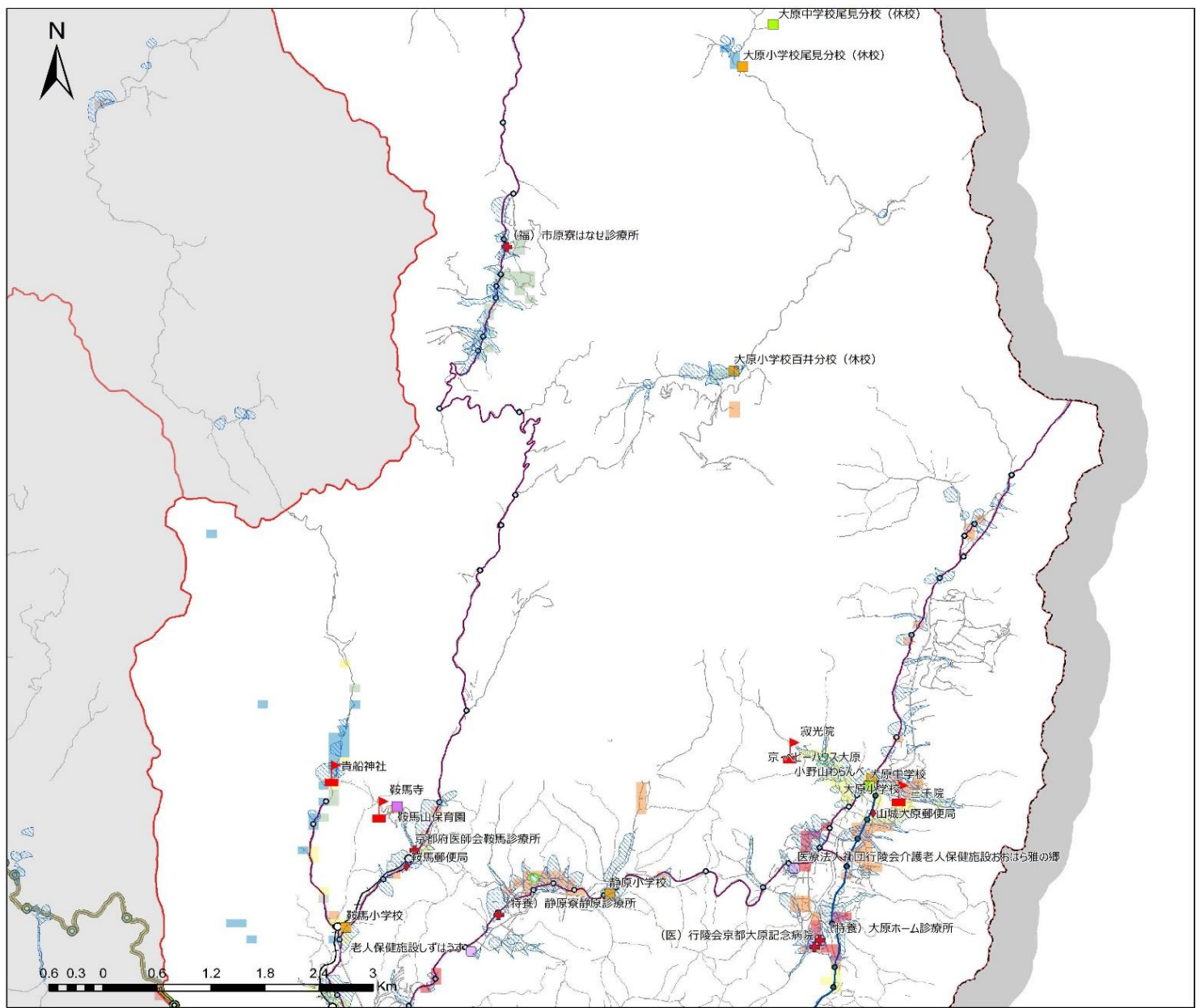
市街化区域外の状況・将来予測



左京区(北部)の人口密度の予測(H52)

市街化区域外の状況・将来予測

京都市左京区-2



凡例

- 主な観光地
- 急傾斜・地すべり・土石流
- + 医療施設
- 高齢者福祉施設
- ▲ 大規模商業施設
- ▲ スーパーマーケット・生活協同組合
- 商店街
- 大学
- 短期大学
- 高等学校
- 中学校
- 小学校
- 幼稚園
- 保育所
- ◆ 銀行
- ◇ 郵便局
- 公園
- 区界調整区域
- 鉄道駅

鉄道

- JR新幹線
- JR在来線
- 公営鉄道
- 民営鉄道
- バス停(基幹)
- バス停
- バス停(雲ヶ畑バス)
- バスルート(基幹)
- バスルート
- バスルート(雲ヶ畑バス)

境界

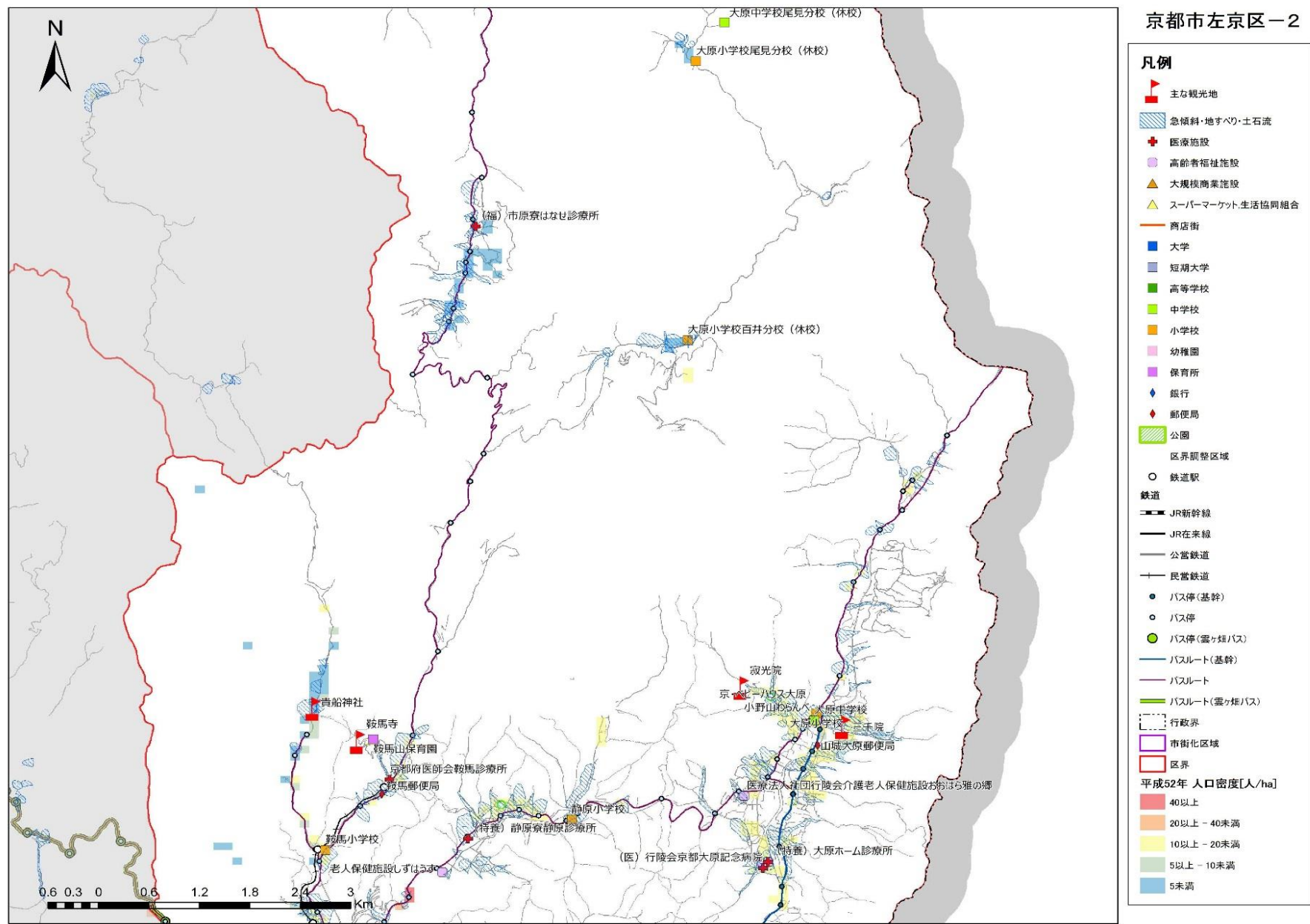
- 行政区界
- 市街化区域
- 区界

平成22年 人口密度[人/ha]

- 40以上
- 20以上 - 40未満
- 10以上 - 20未満
- 5以上 - 10未満
- 5未満

左京区(中部)の人口密度の状況(H22)

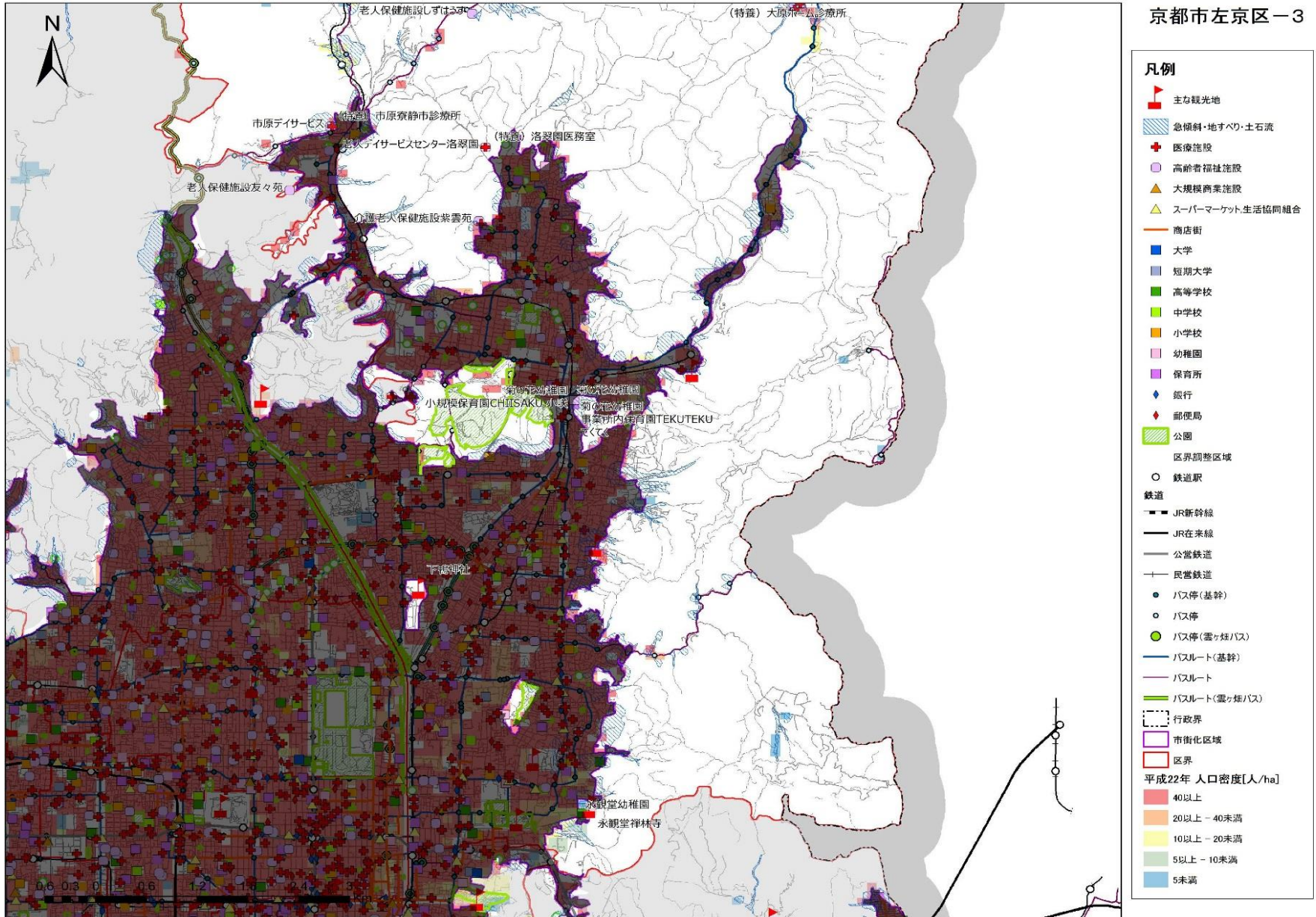
市街化区域外の状況・将来予測



左京区(中部)の人口密度の予測(H52)

市街化区域外の状況・将来予測

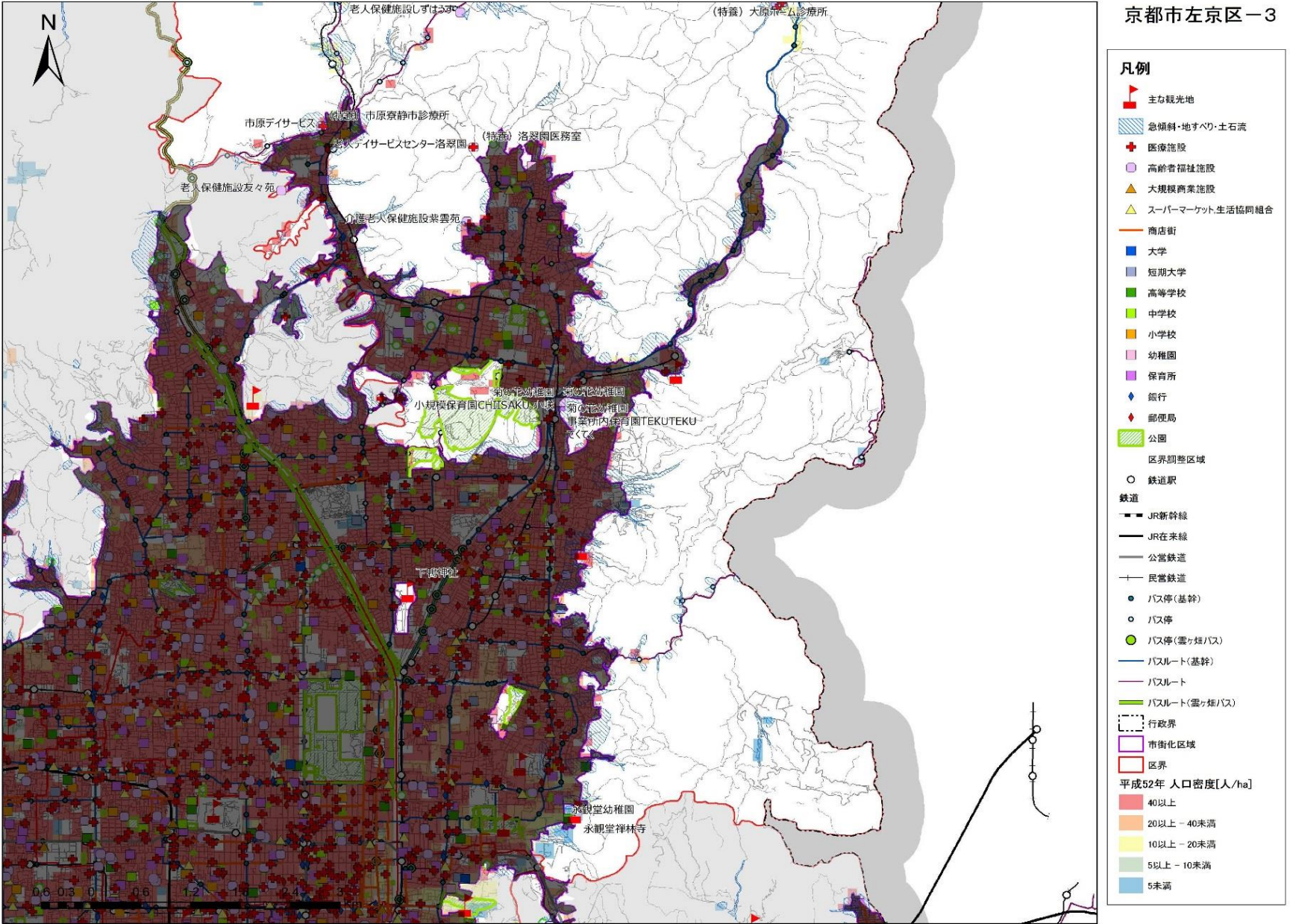
京都市左京区-3



左京区(南部)の人口密度の状況(H22)

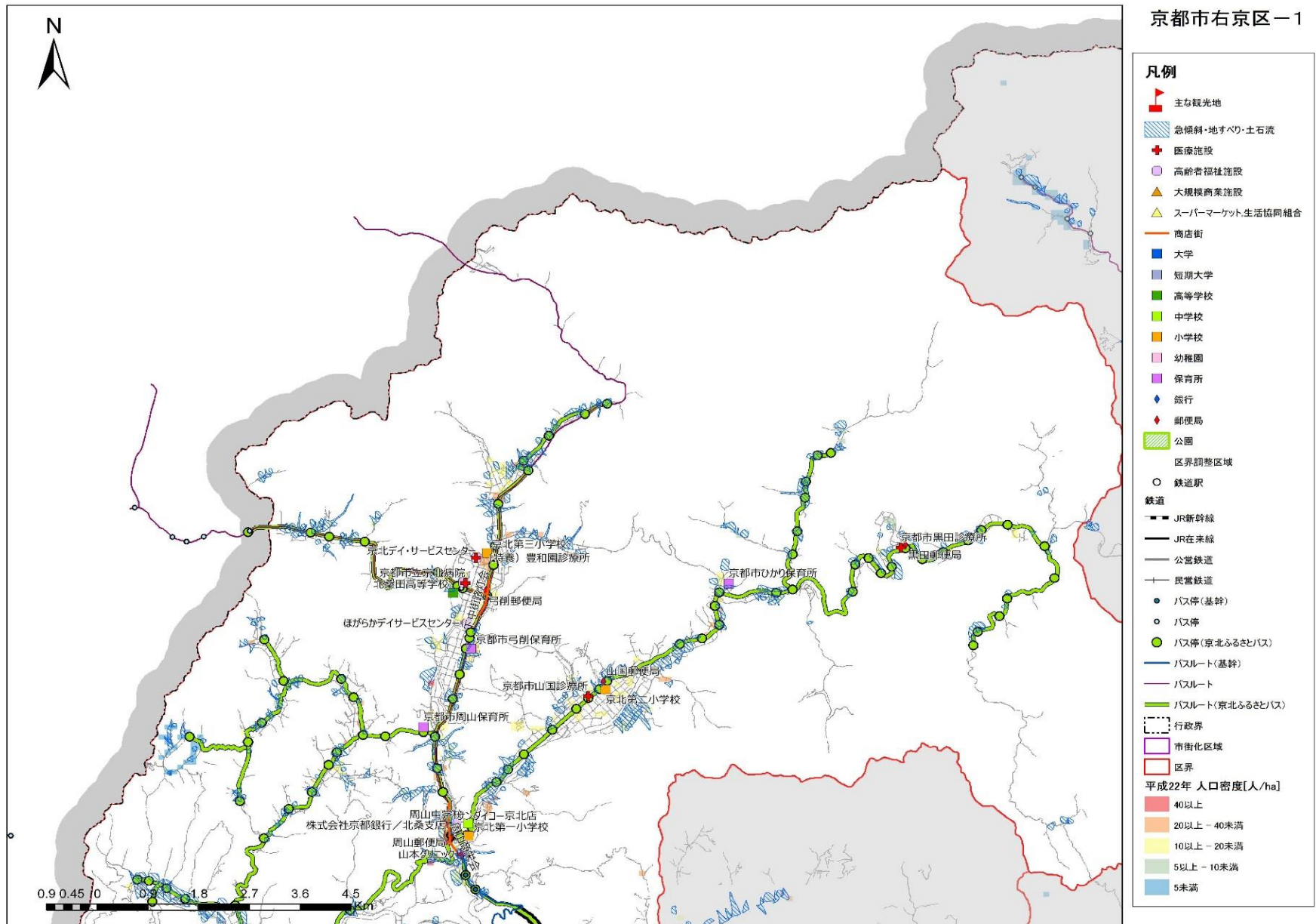
市街化区域外の状況・将来予測

京都市左京区-3



左京区(南部)の人口密度の予測(H52)

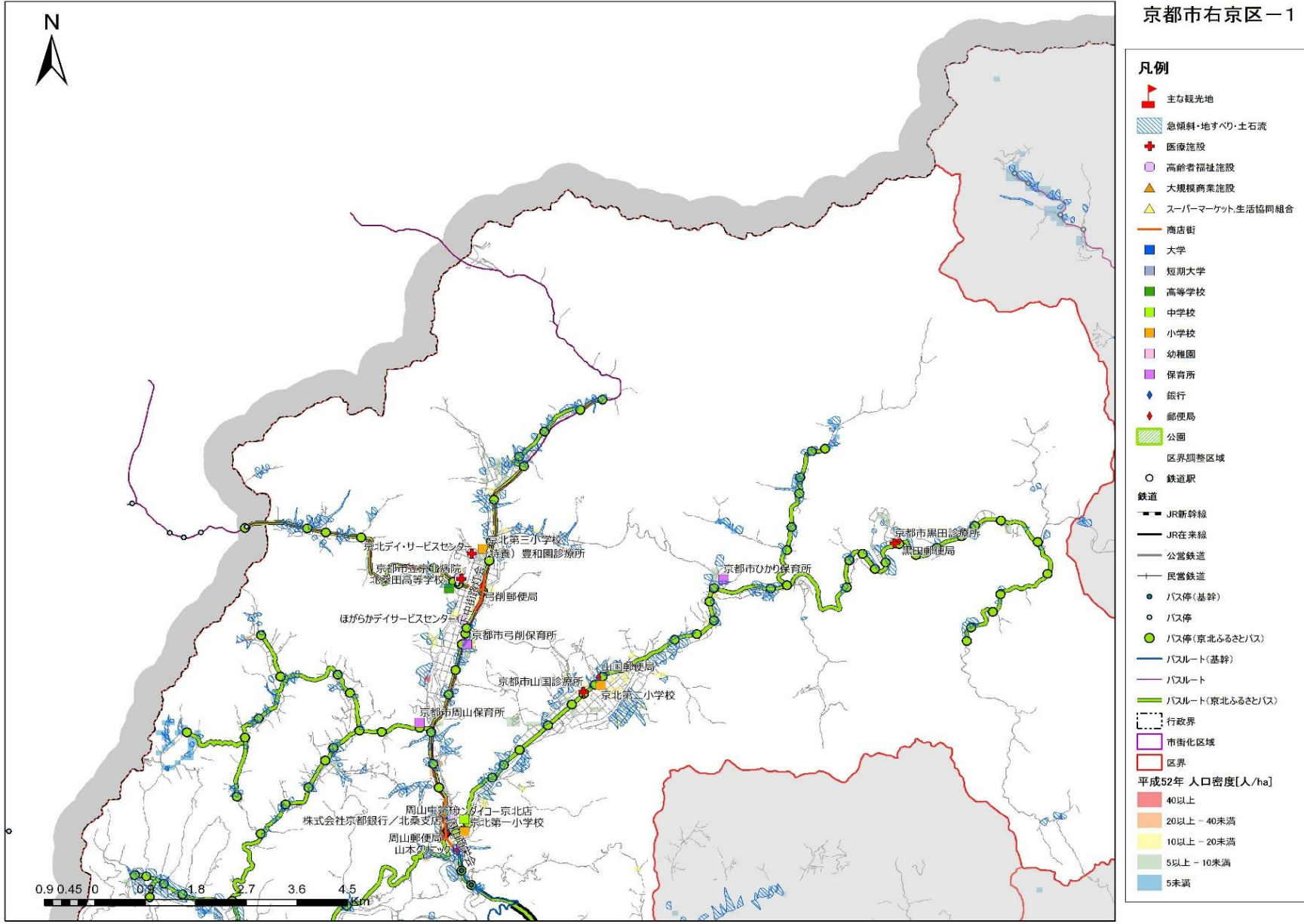
市街化区域外の状況・将来予測



右京区(北部)の人口密度の状況(H22)

市街化区域外の状況・将来予測

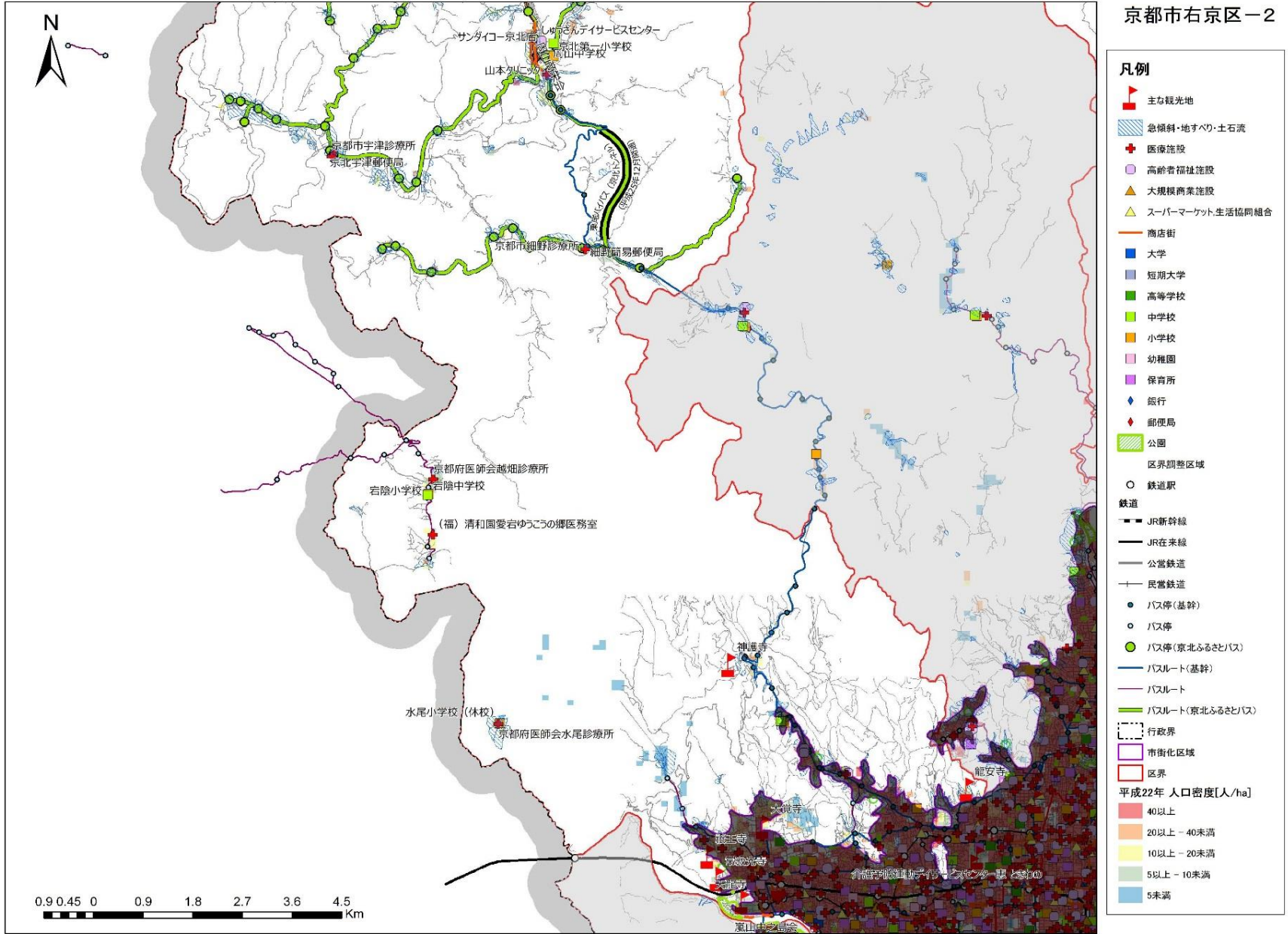
京都市右京区一1



右京区(北部)の人口密度の予測(H52)

市街化区域外の状況・将来予測

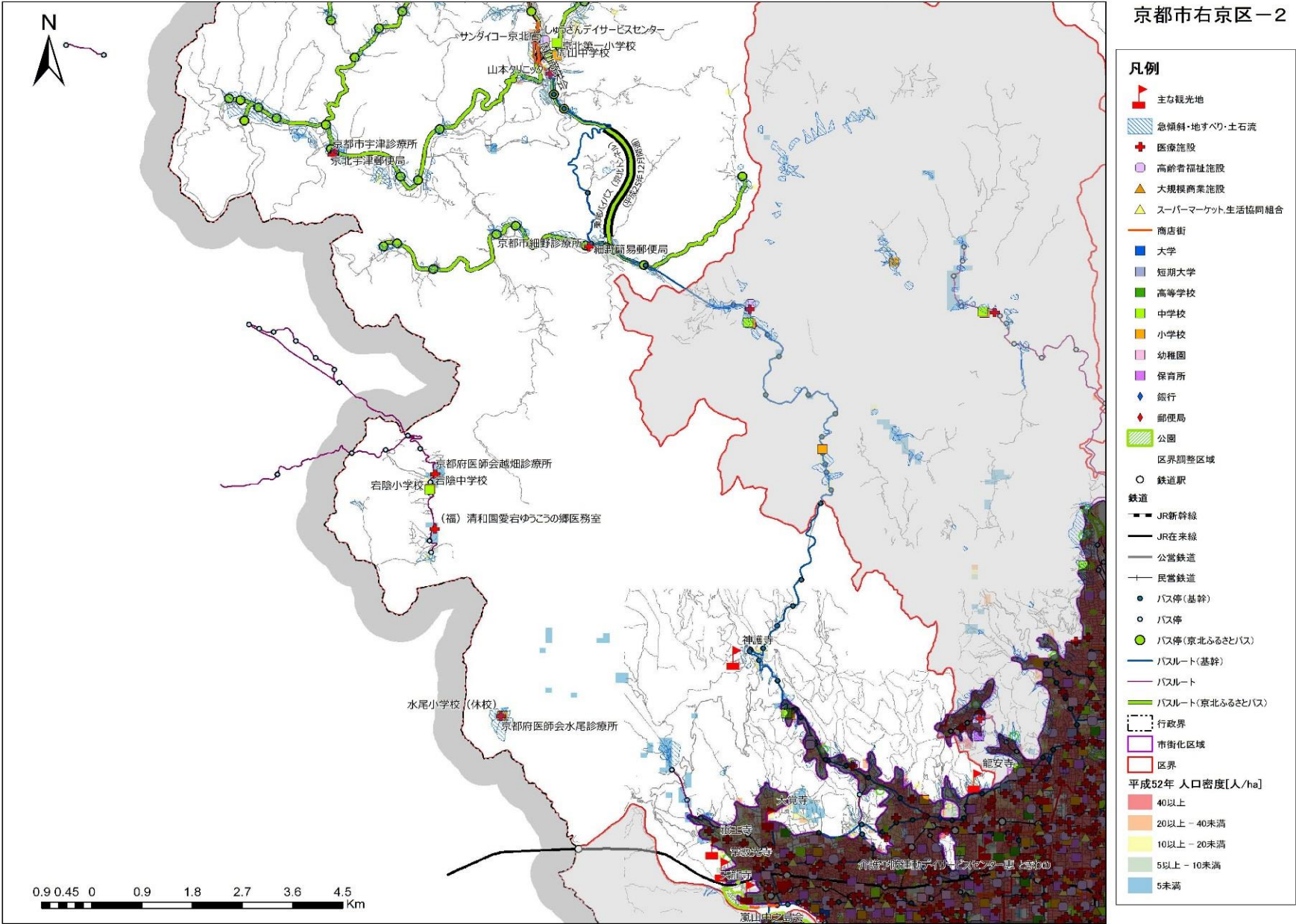
京都市右京区-2



右京区(南部)の人口密度の状況(H22)

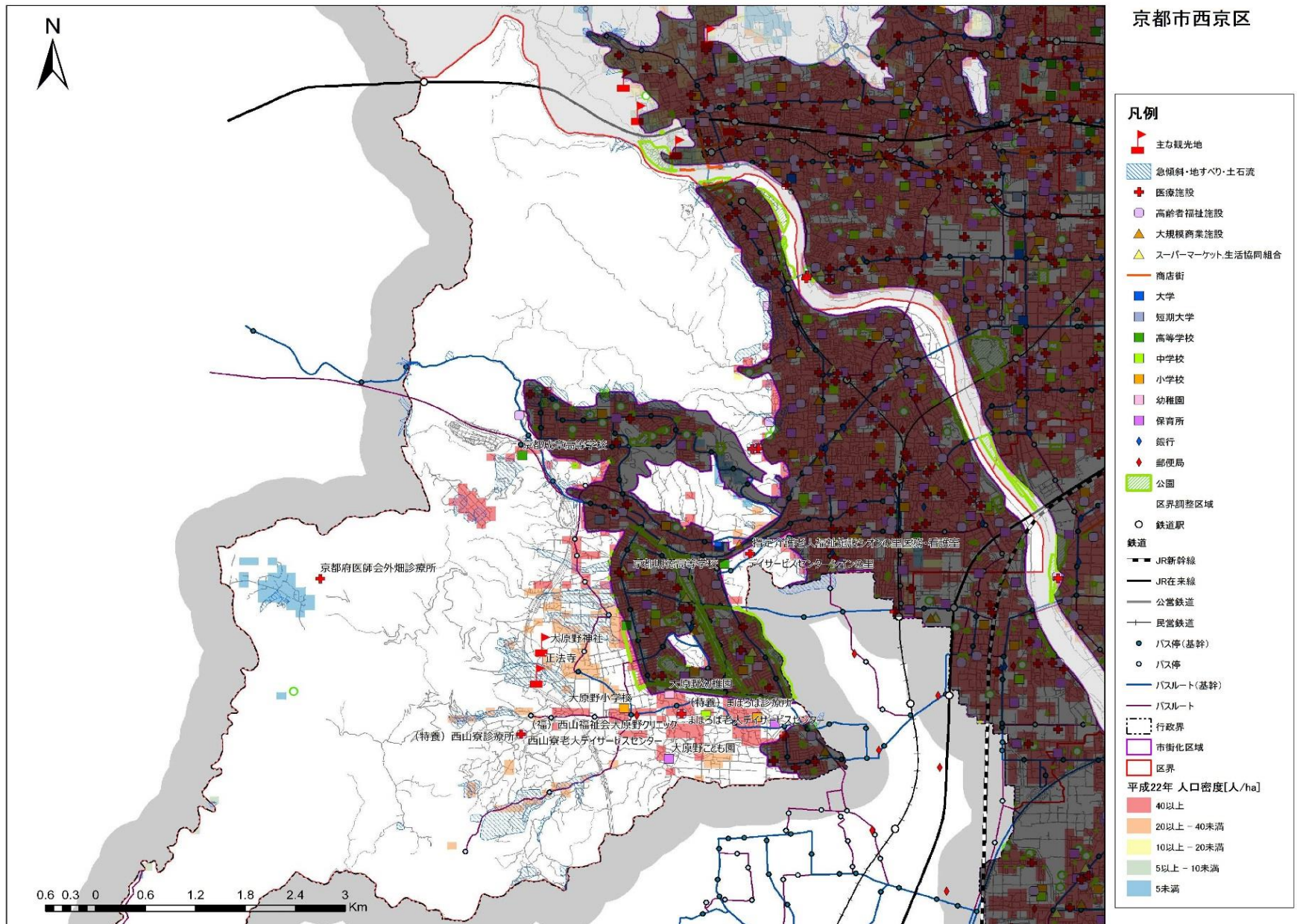
市街化区域外の状況・将来予測

京都市右京区-2



右京区(南部)の人口密度の予測(H52)

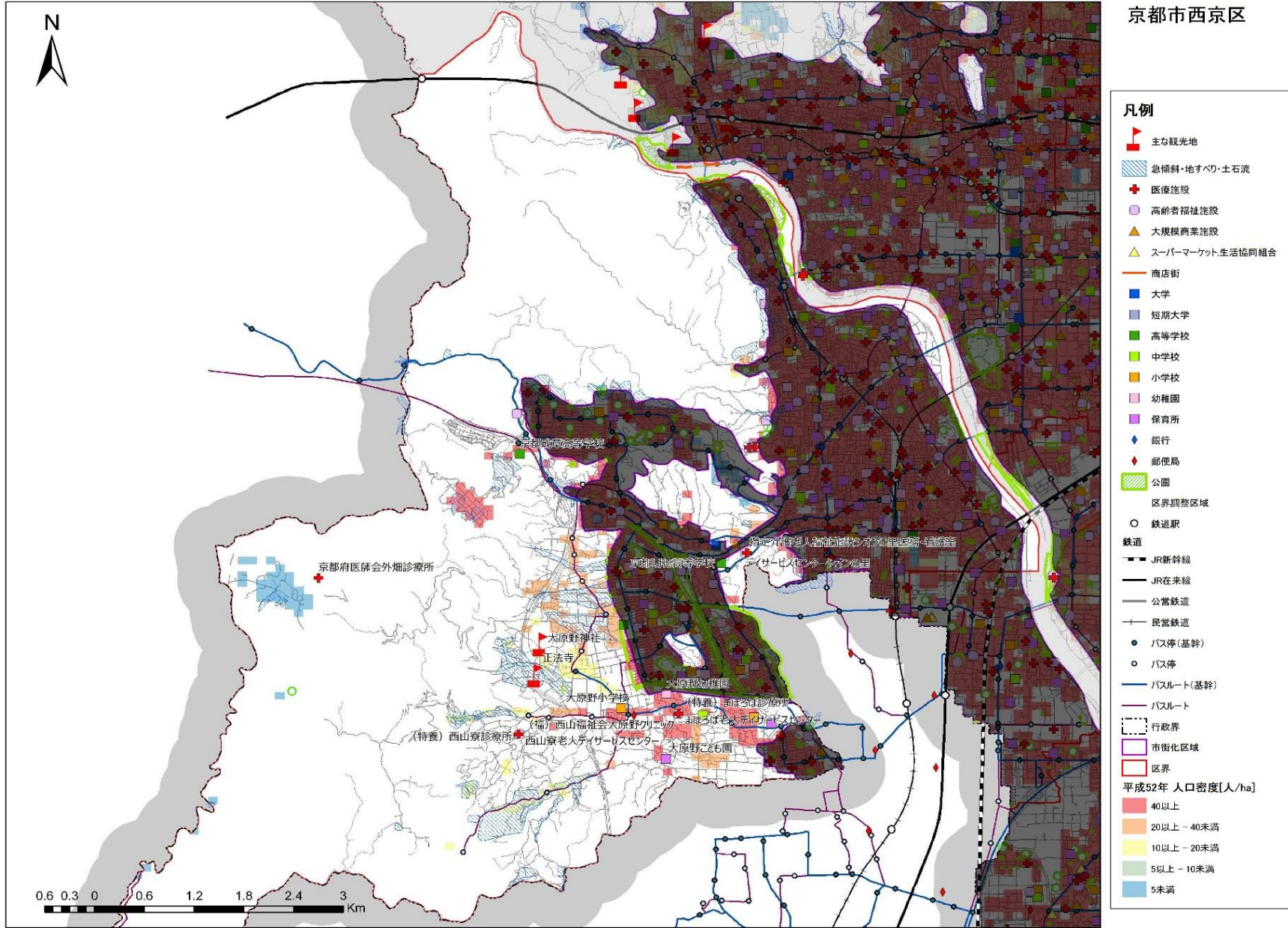
市街化区域外の状況・将来予測



西京区の人口密度の状況(H22)

市街化区域外の状況・将来予測

京都市西京区



西京区の人口密度の予測(H52)